



豎獄則圖式

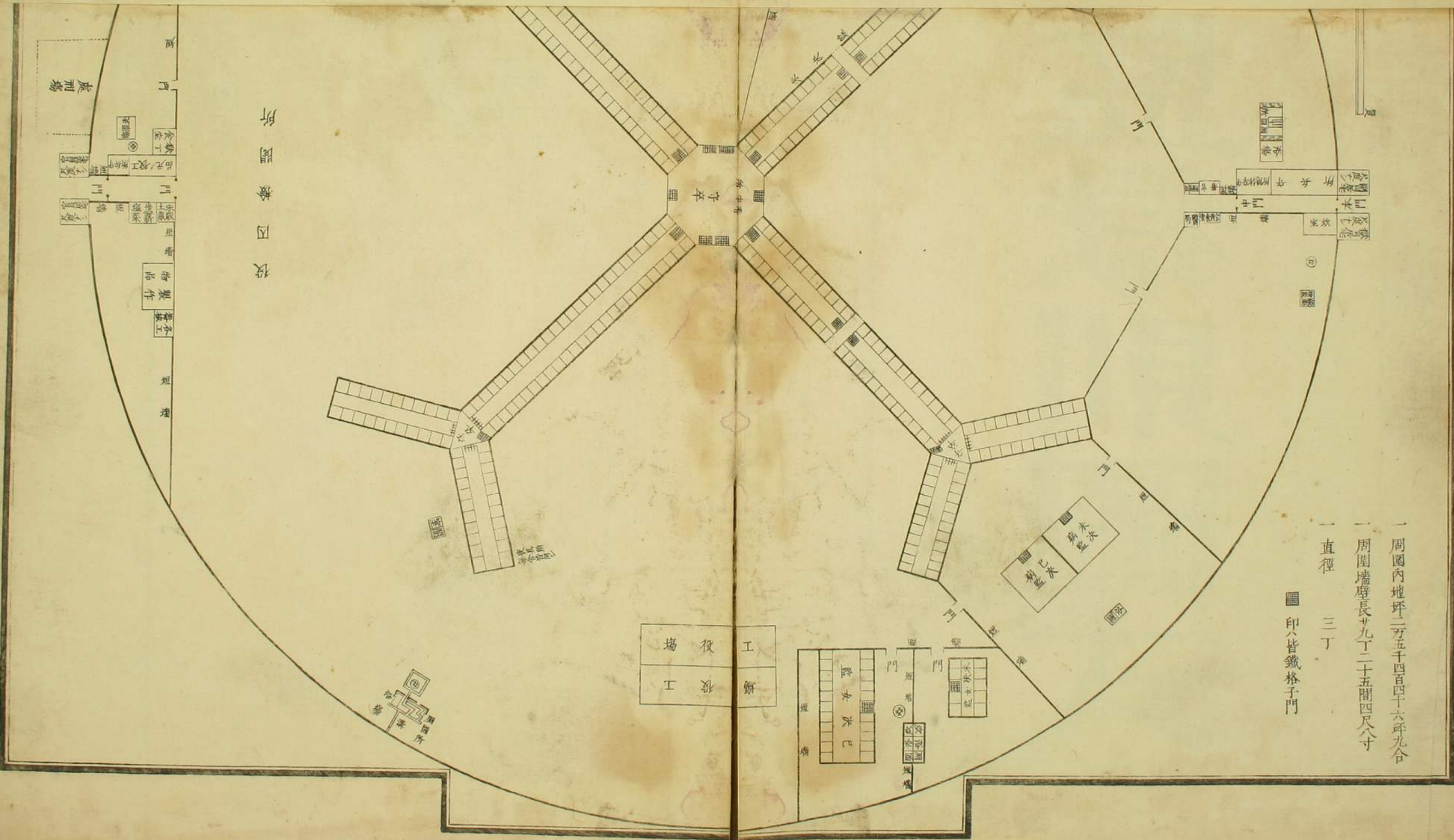
7 13
6435
2



7 13
6435
2

監獄則圖式

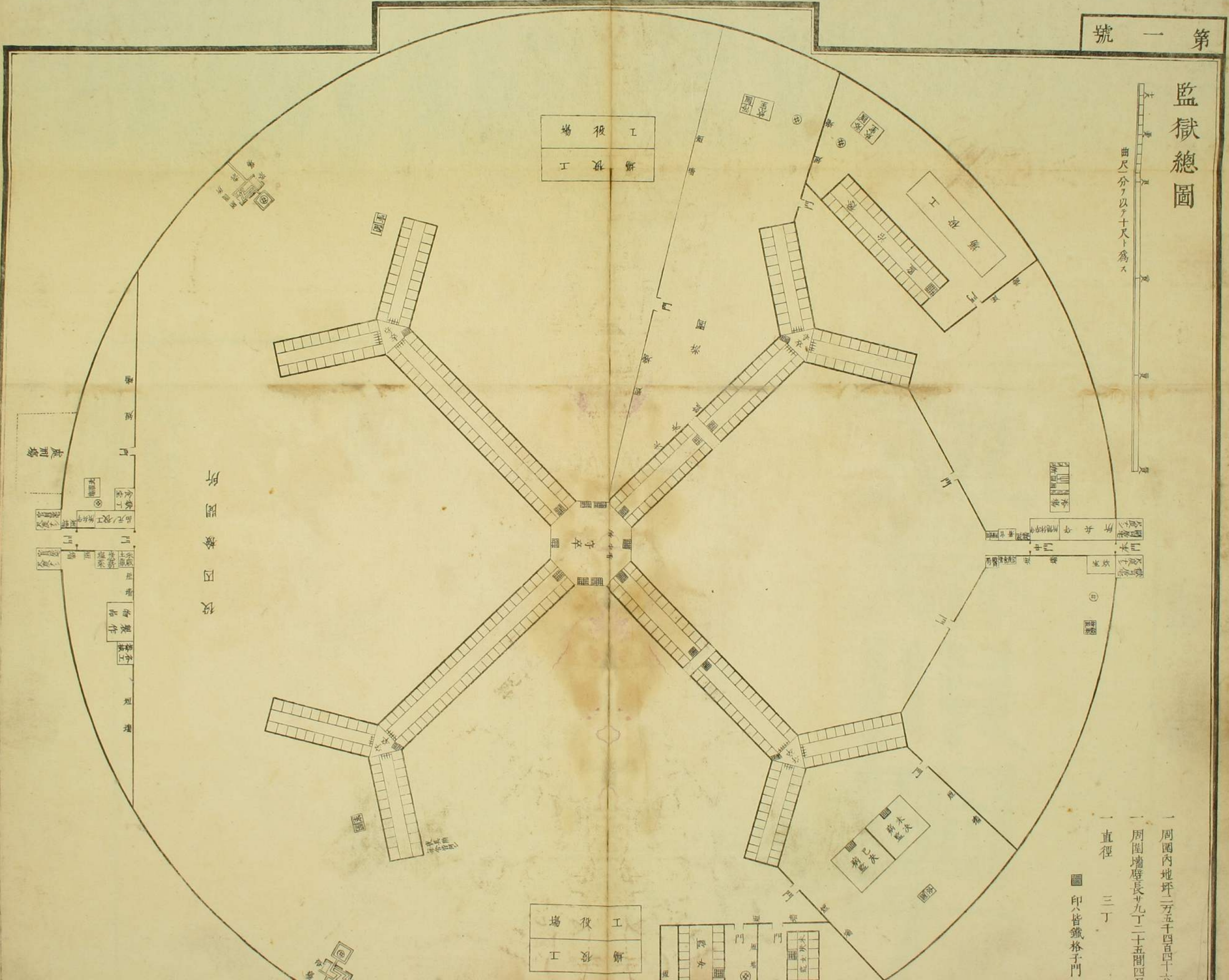
昭和十八年
三月十八日
印



一 周圍內地坪二万五千四百四十六坪九合
 一 周圍牆壁長廿九丁二十五間四尺一寸
 一 直徑 三丁

監獄總圖

曲尺一分ヲ以テ十尺ト爲ス



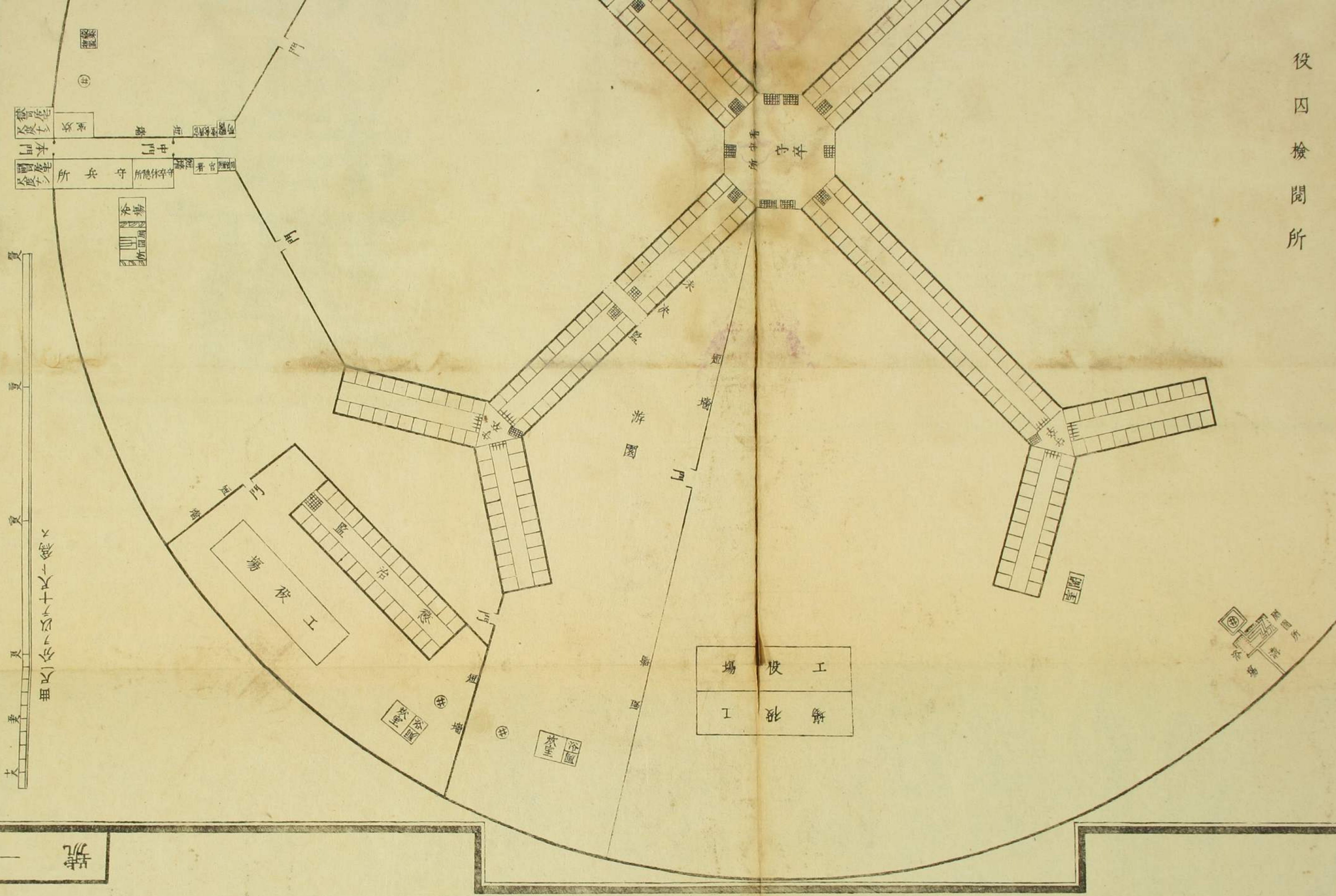
所 監 獄 囚 役

工場
I 監獄

工場
I 監獄

一 周圍内地坪二万五千四百四十六
 一 周圍牆厚長廿九丁二十五間四
 一 直徑 三丁

印八皆鐵格子門

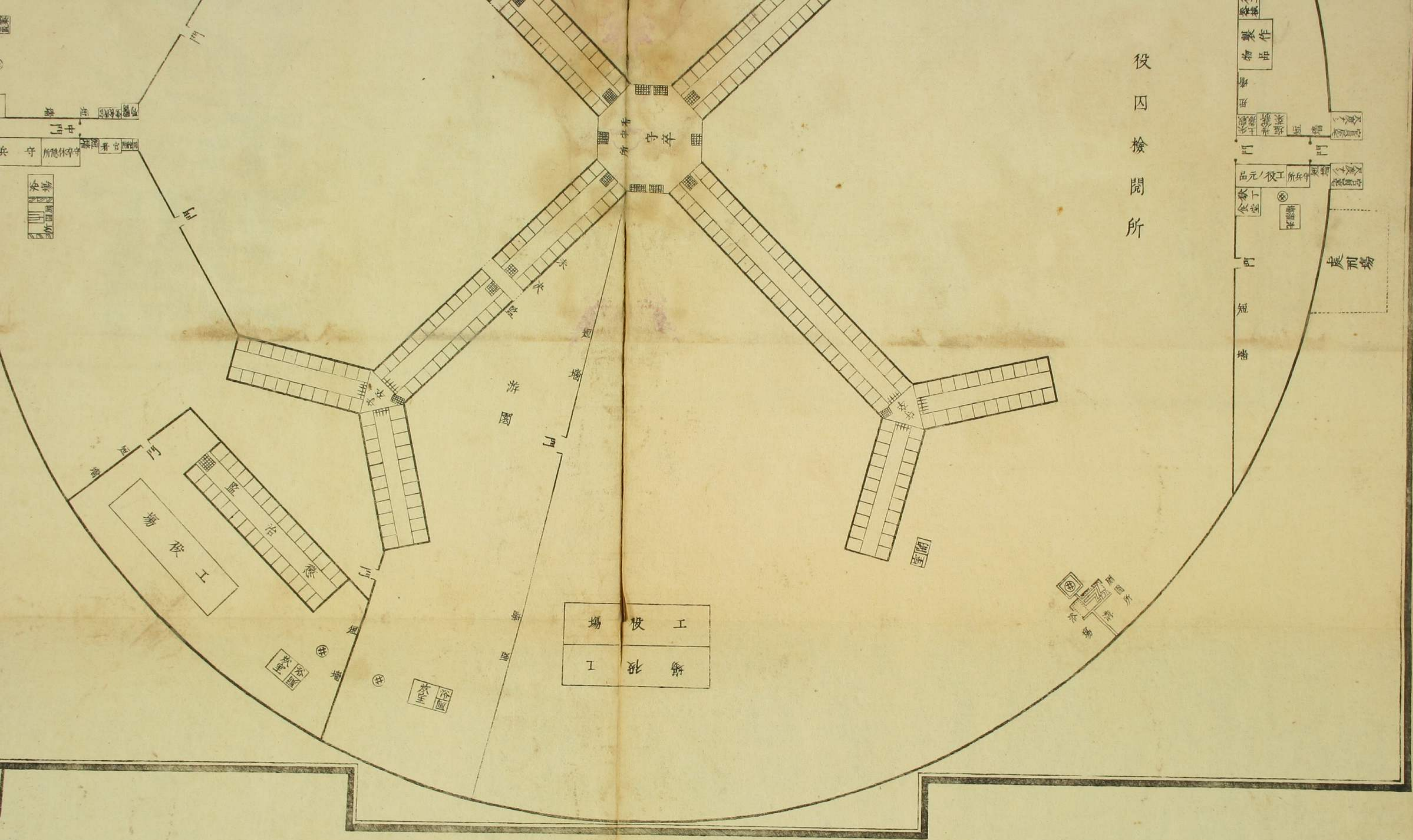


監獄總圖

第一號



役囚檢閱所



製作物品

庫

所

品元/役工所兵守

獄一

全

門

短

牆

處刑場

工場

役所

遊園

守卒所

工場

浴室

炊室

中門

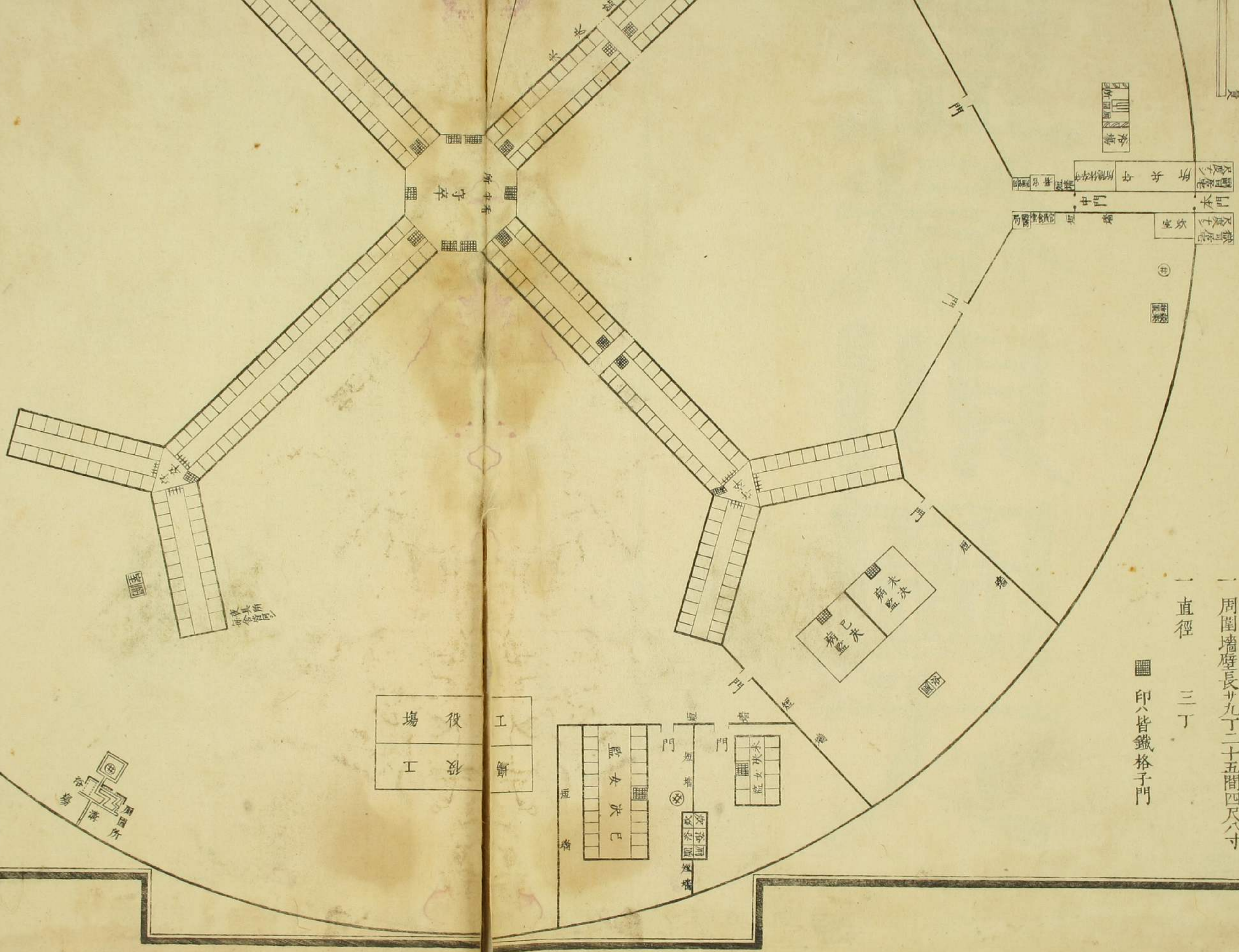
兵守

南門

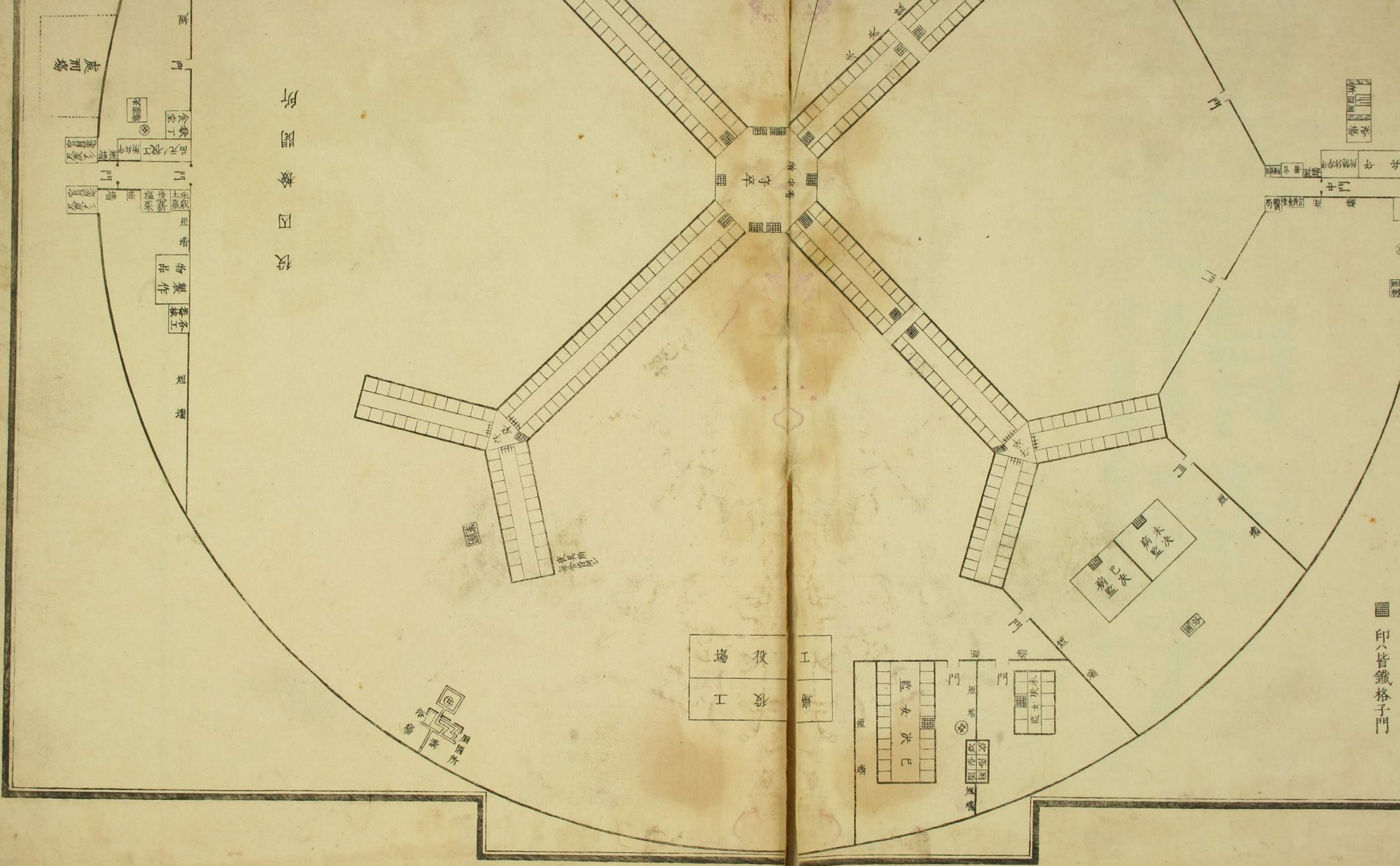
北門

一 周圍內地坪二万五千四百四十六坪九合
 一 周圍牆壁長廿九丁二十五間四尺八寸
 一 直徑 三二丁

■ 印八皆鐵格子門



所 役 囚 檢 閱 所



所 圖 檢 囚 役 圖

刑場

監女
監女次
門
庭

監女
監女次
門
庭

製作
物品

全工

監
國

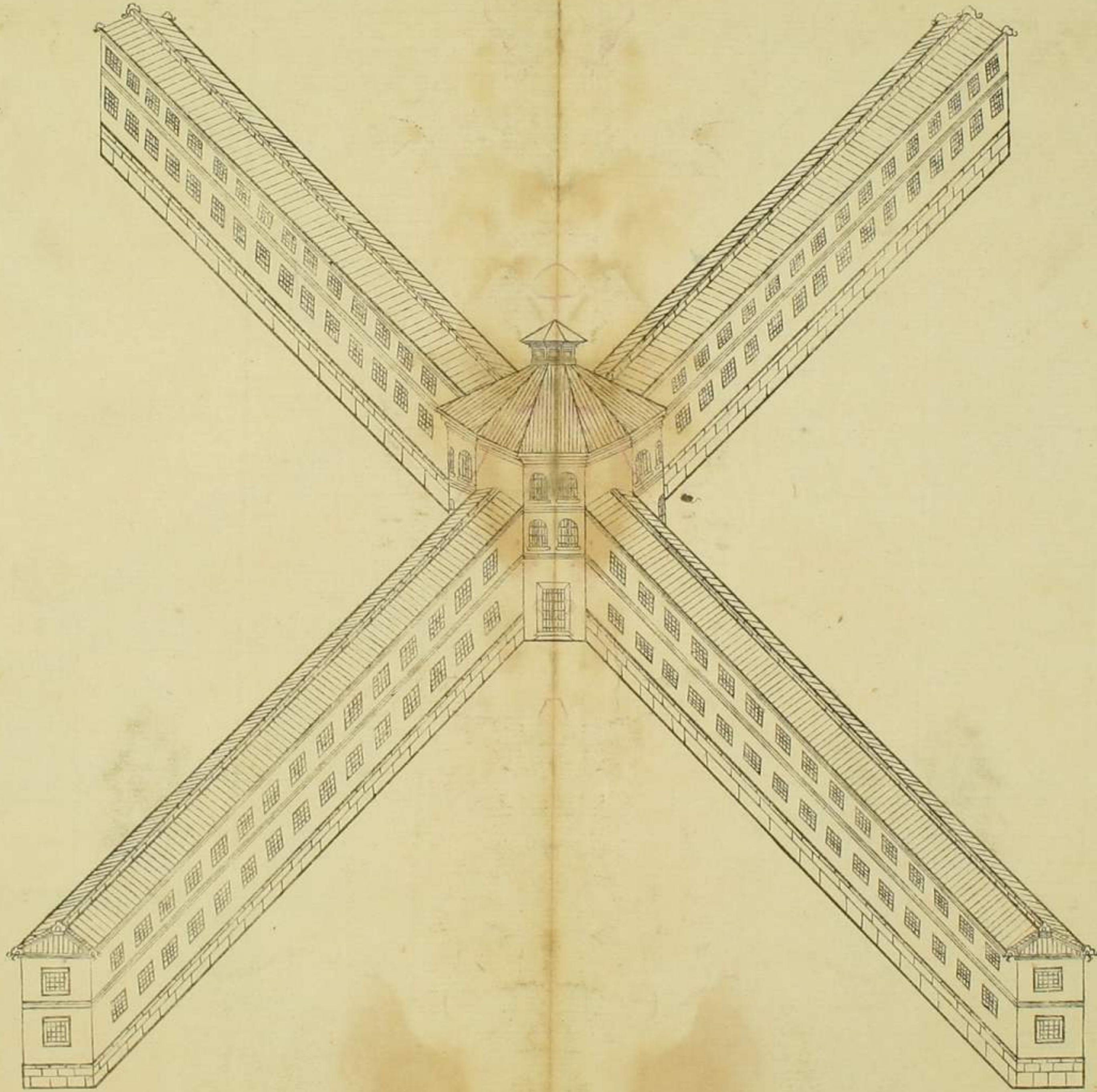
監女
監女次
門
庭

工場
役場

監女
監女次
門
庭

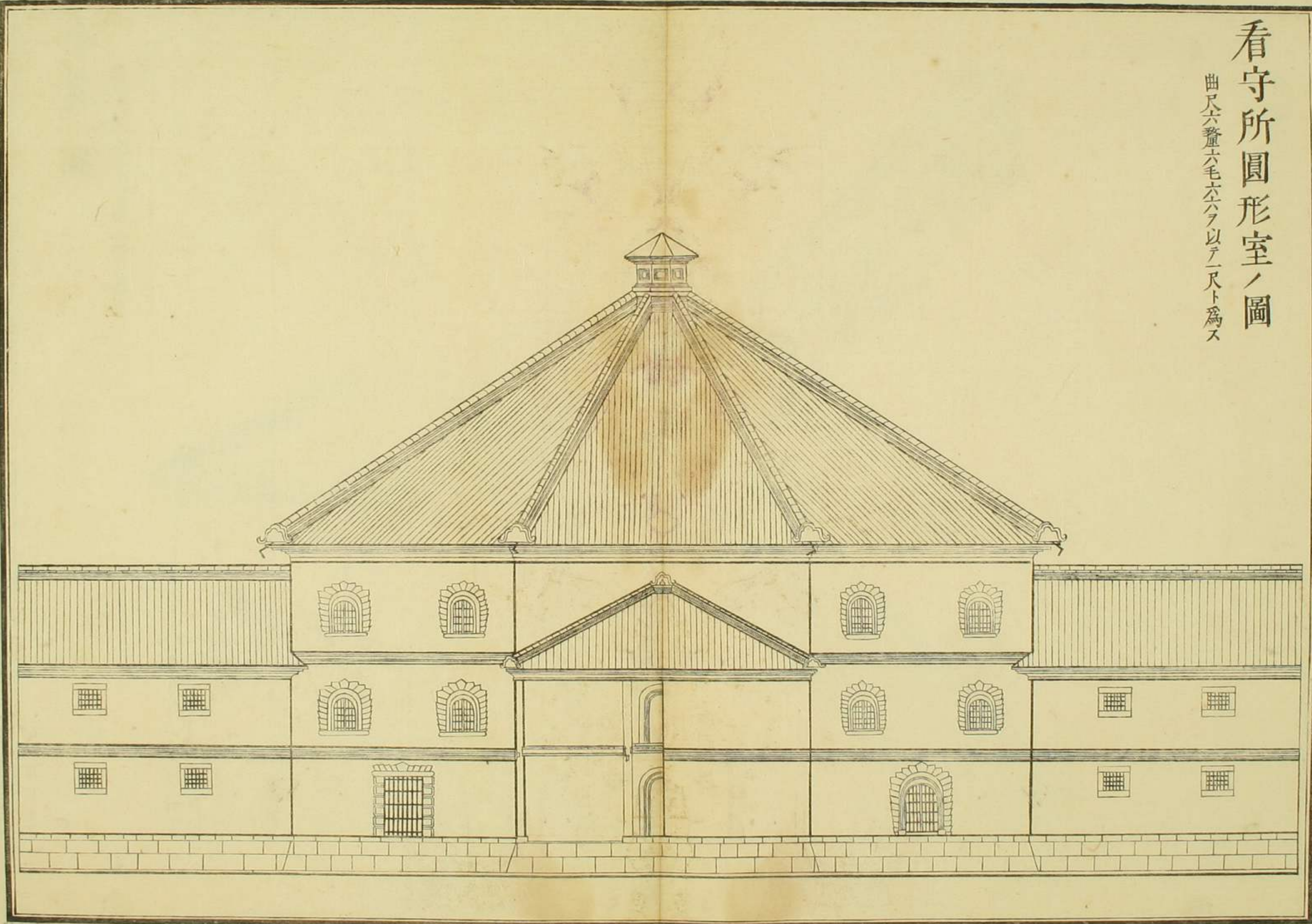
第一號附圖一

看守所ノ圓形室ヨリ
四通獄舎ヲ觀ル畧圖



看守所圓形室ノ圖

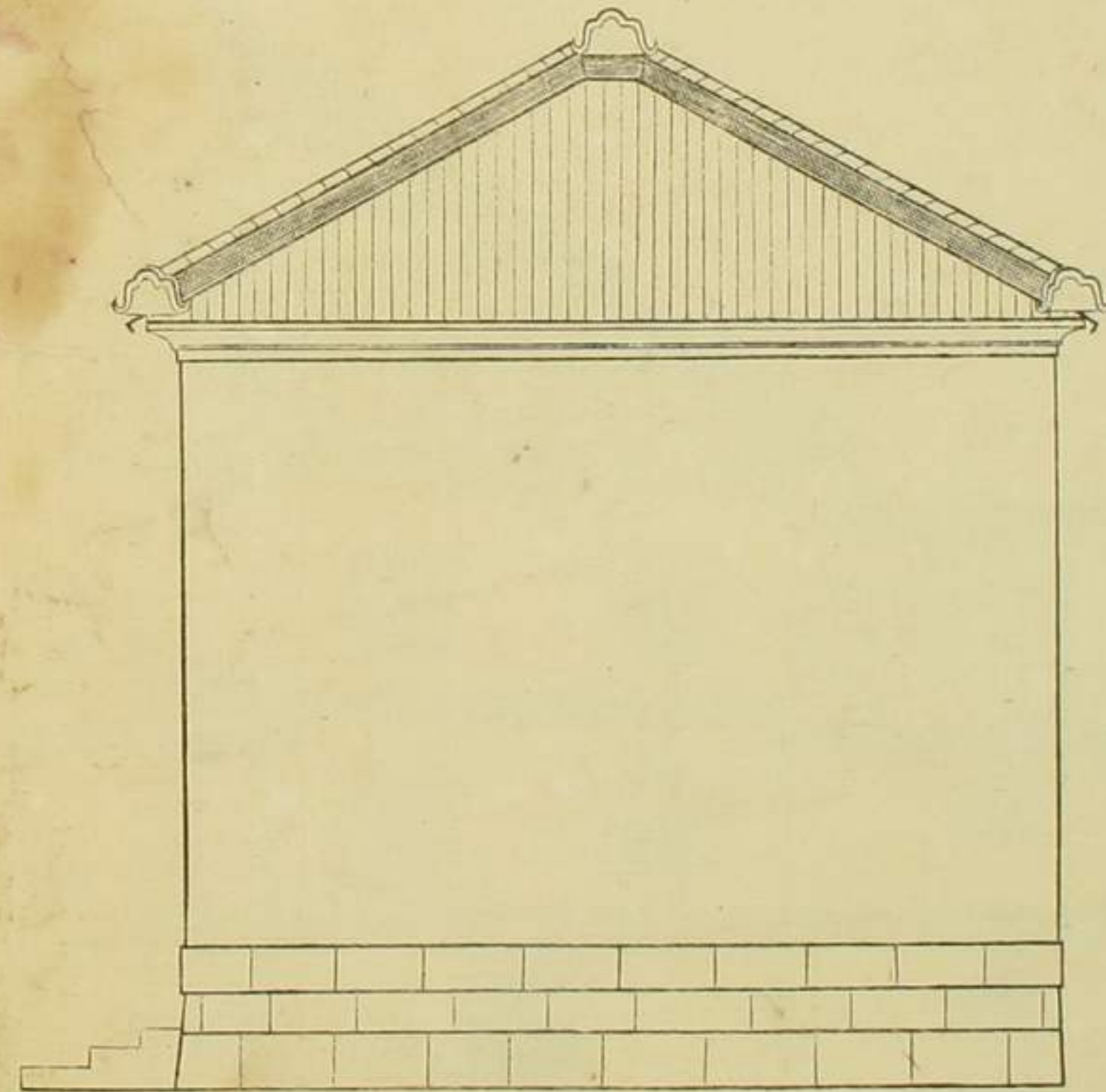
曲尺六釐六毛六分六釐以テ一尺ト爲ス



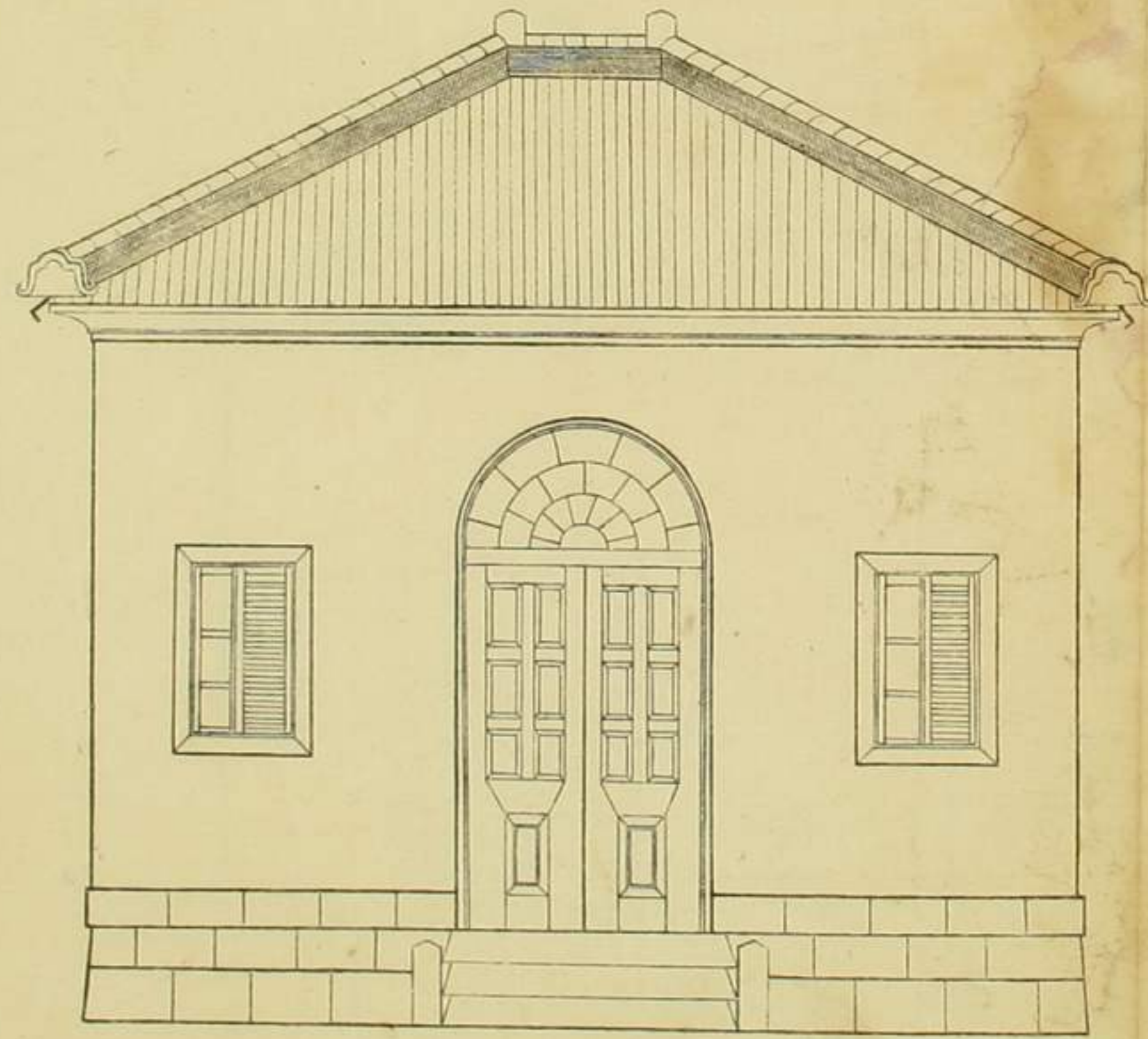
官署ノ圖

曲尺二分ヲ以テ一尺ト爲ス

側面



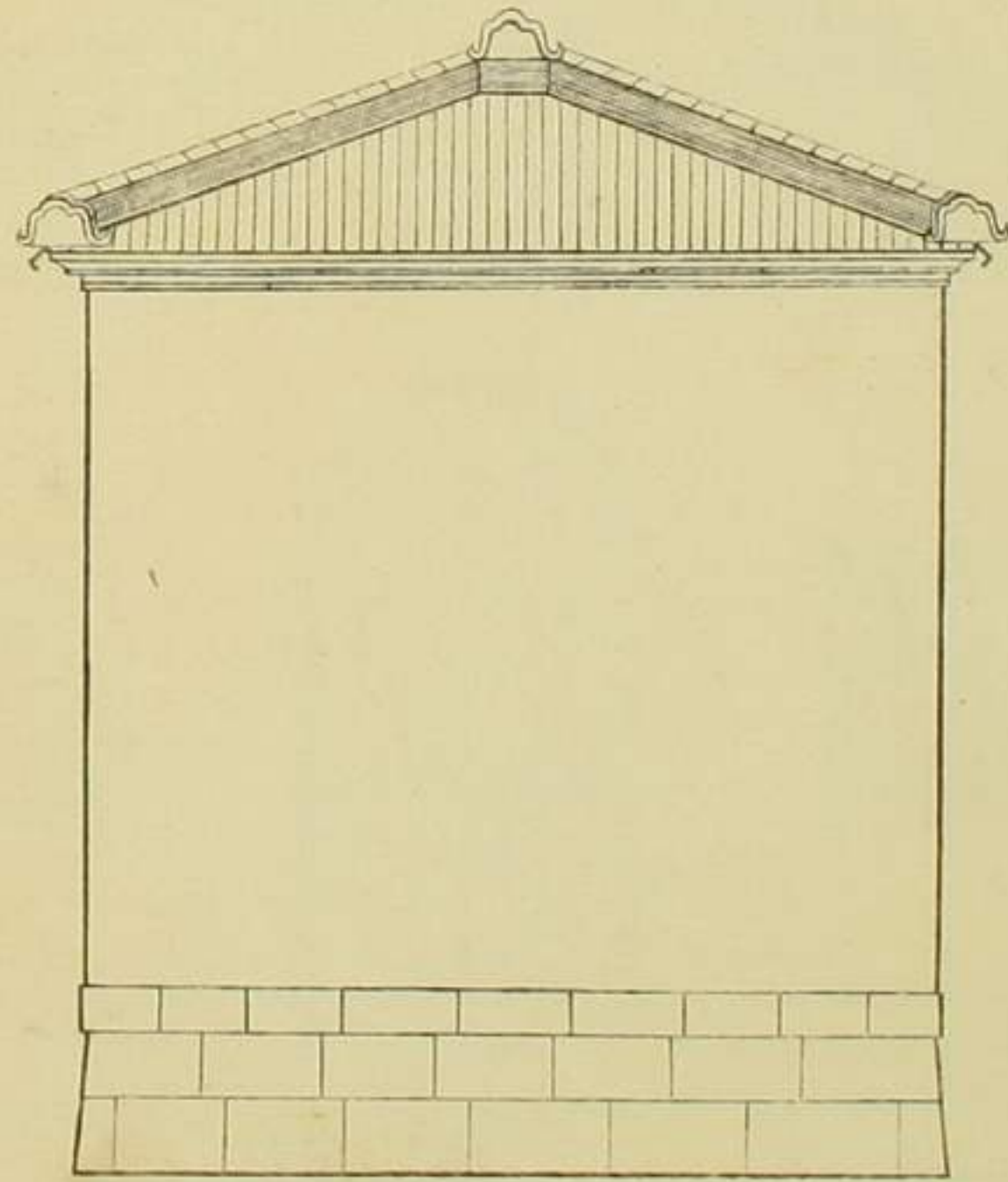
前面



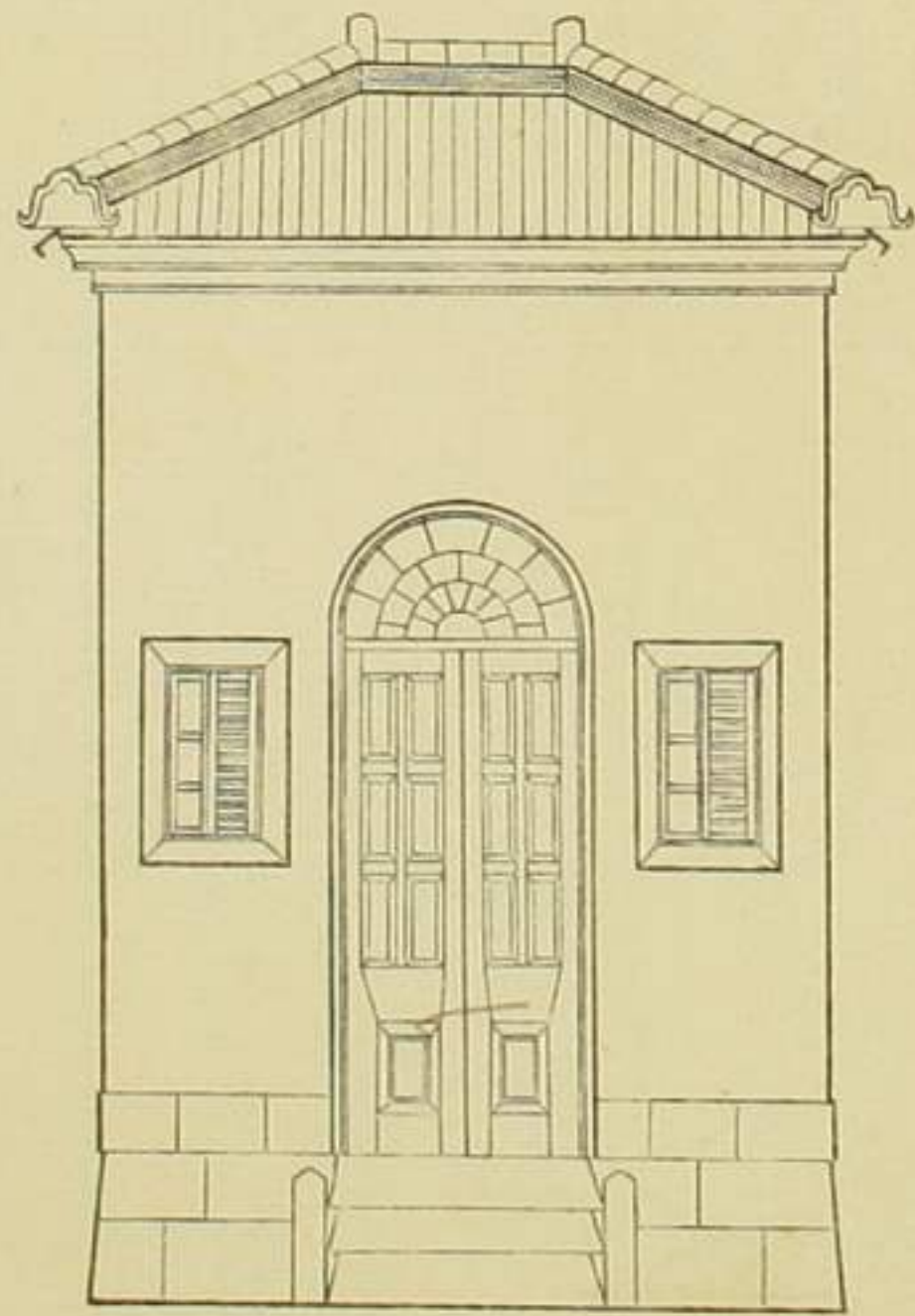
官署附會計所ノ圖

曲尺二分ヲ以テ一尺ト爲ス

側面



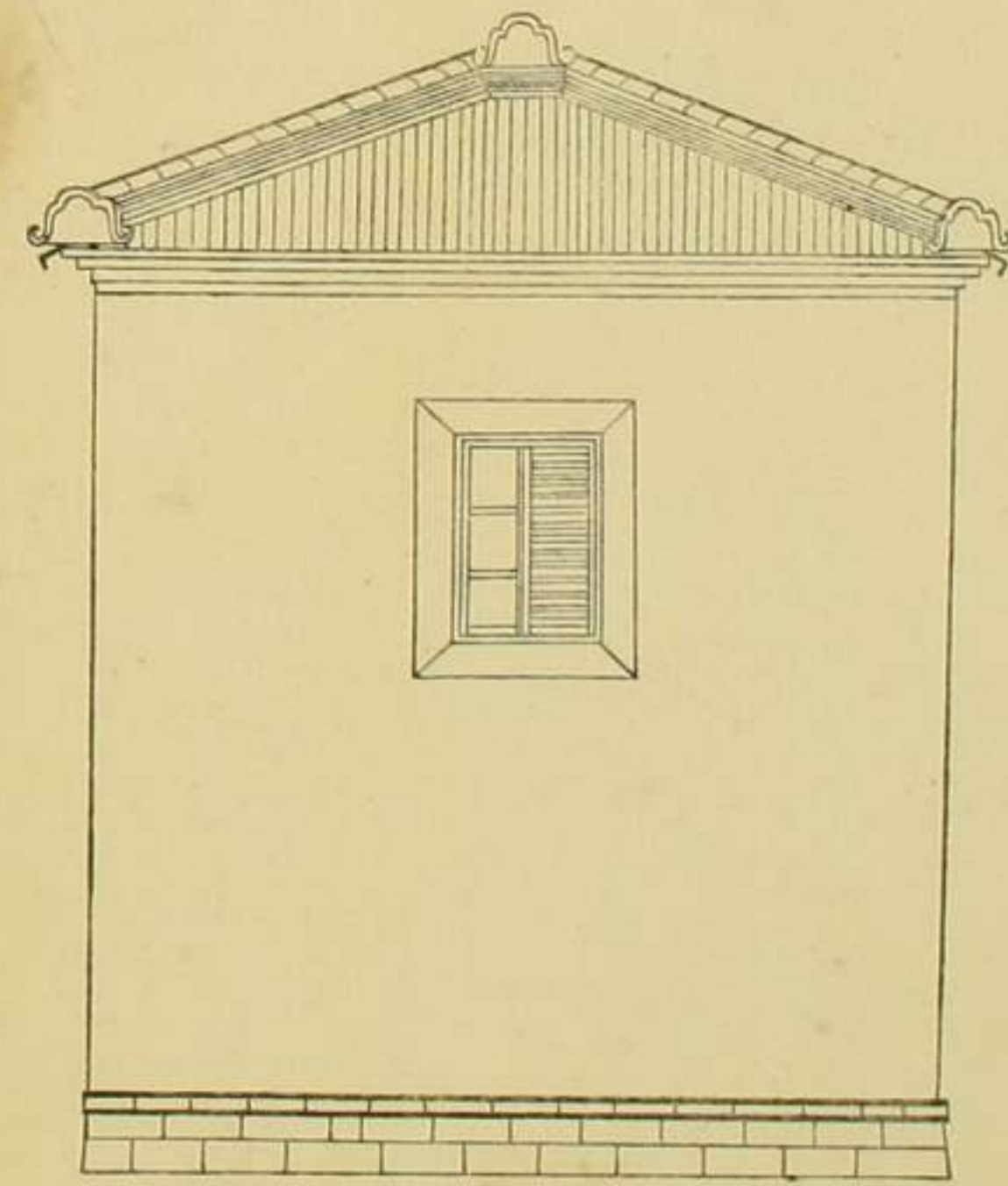
前面



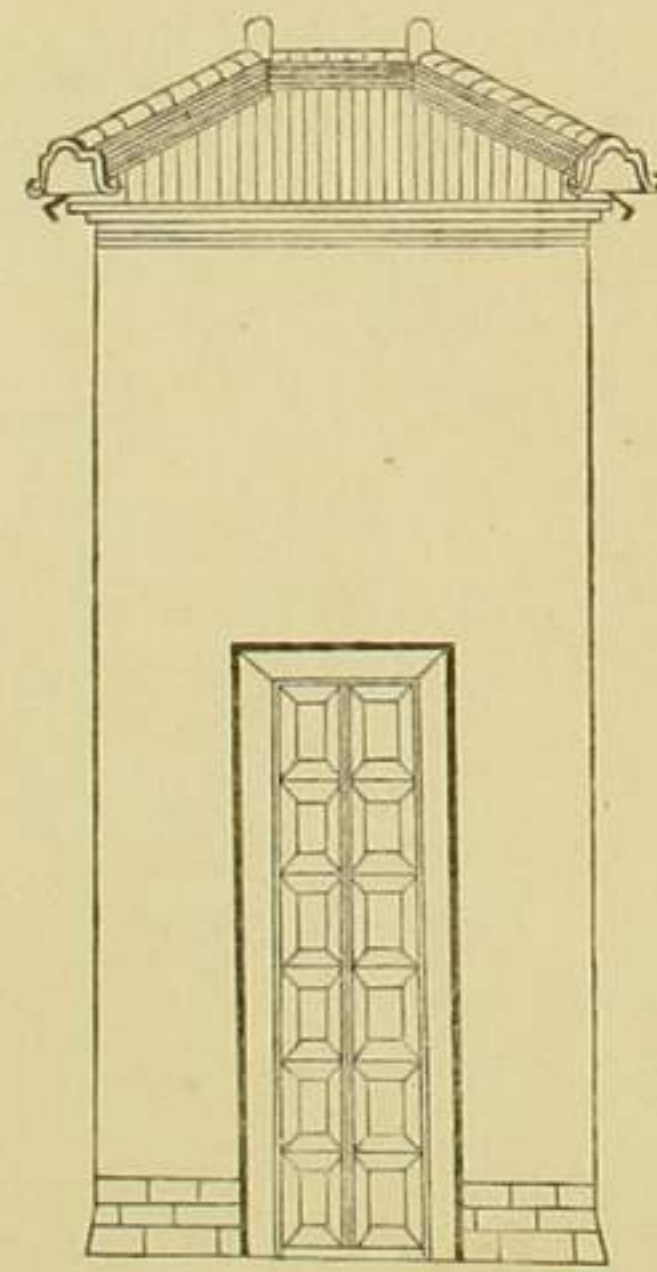
官署附物置所ノ圖

曲尺二分ヲ以テ一尺ト爲ス

側面



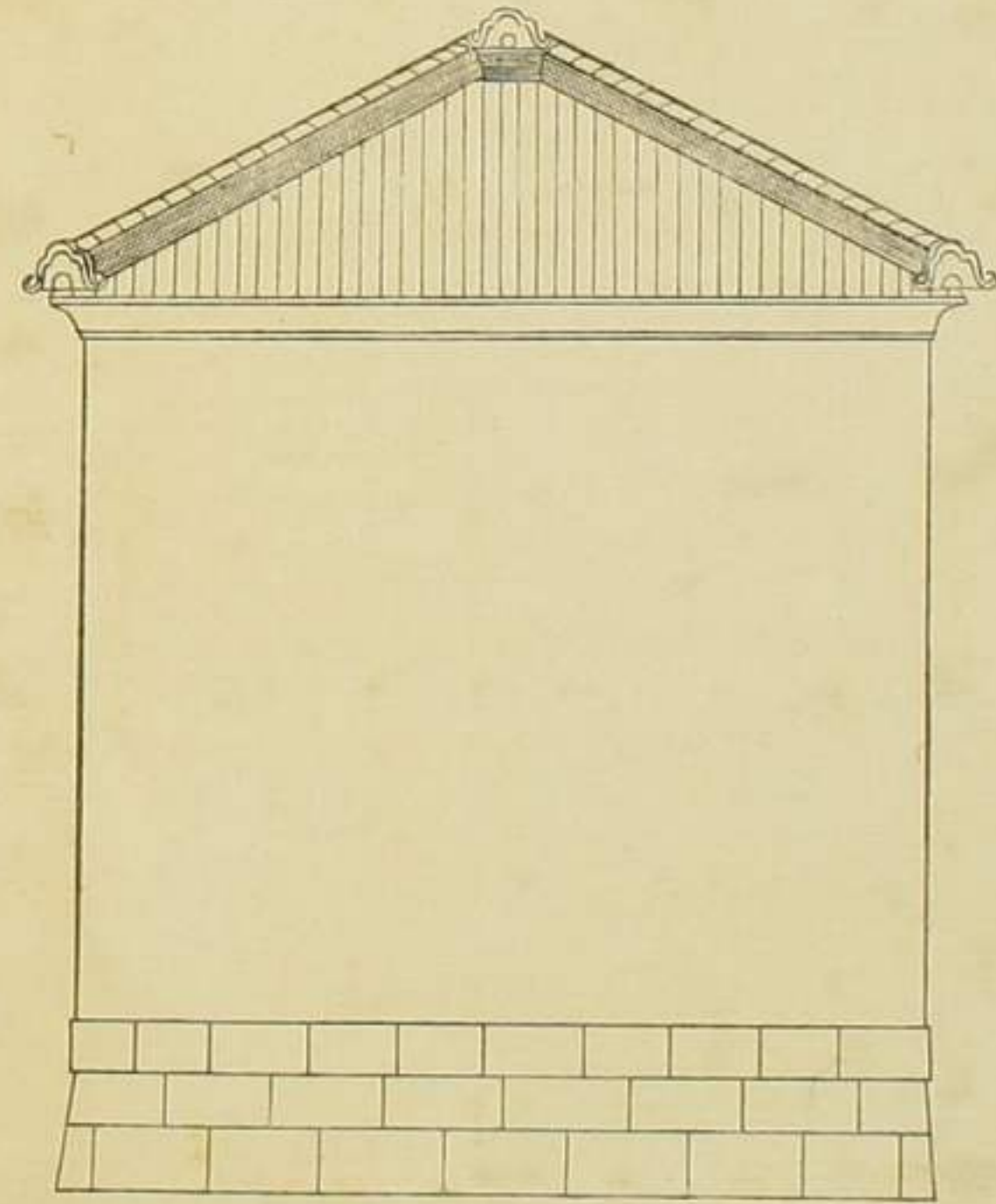
前面



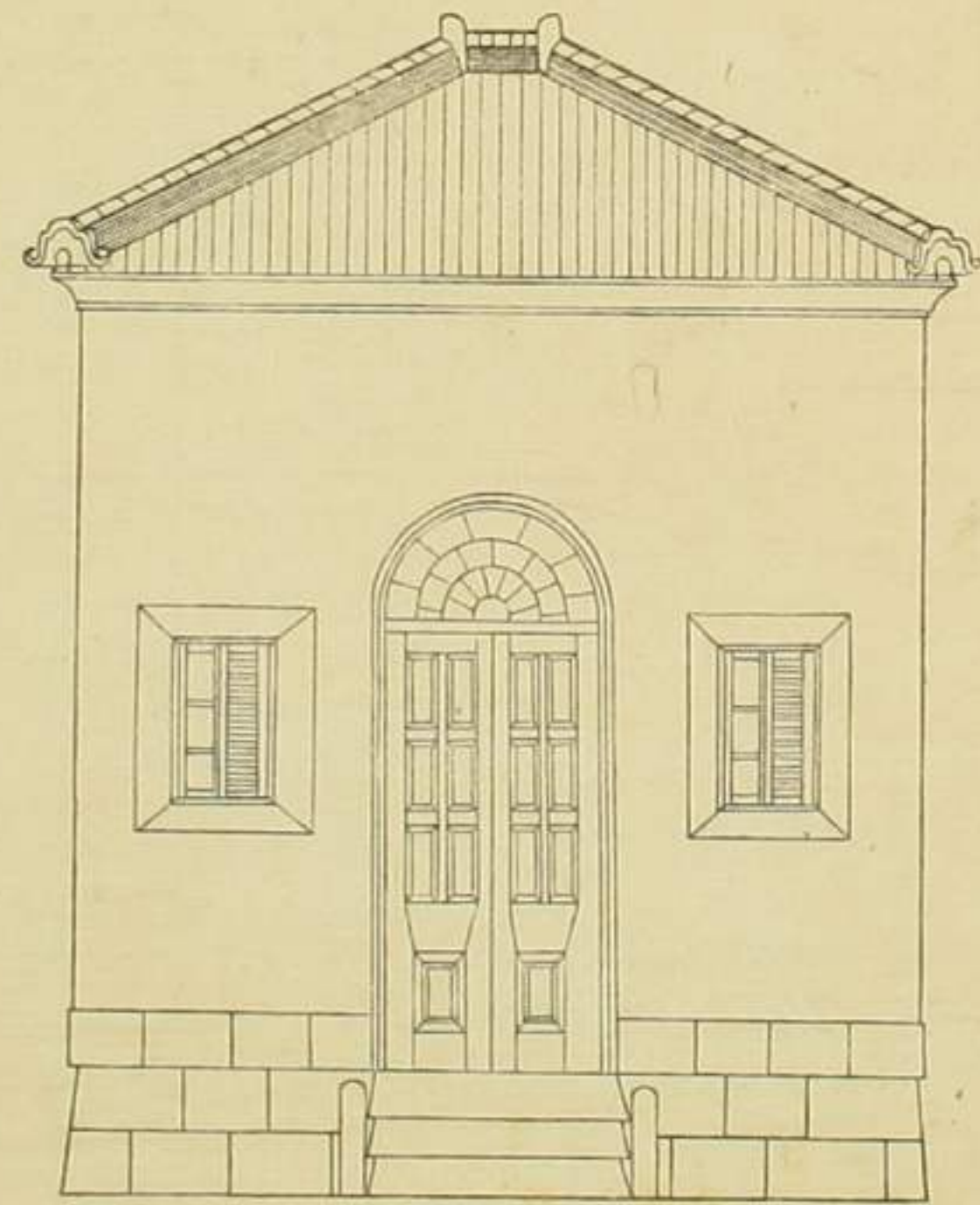
醫局ノ圖

曲尺二分ヲ以テ一尺ト爲ス

側面



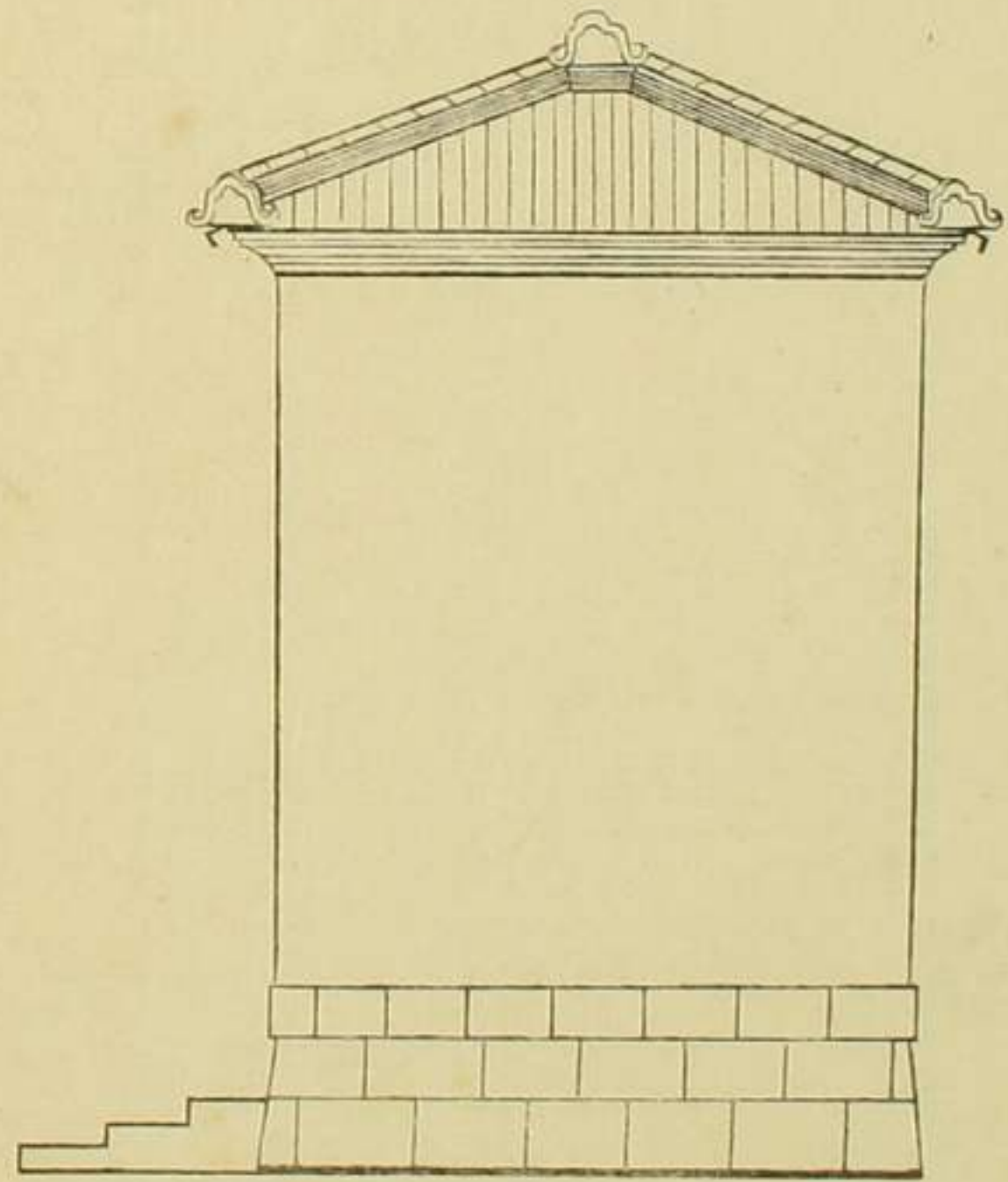
前面



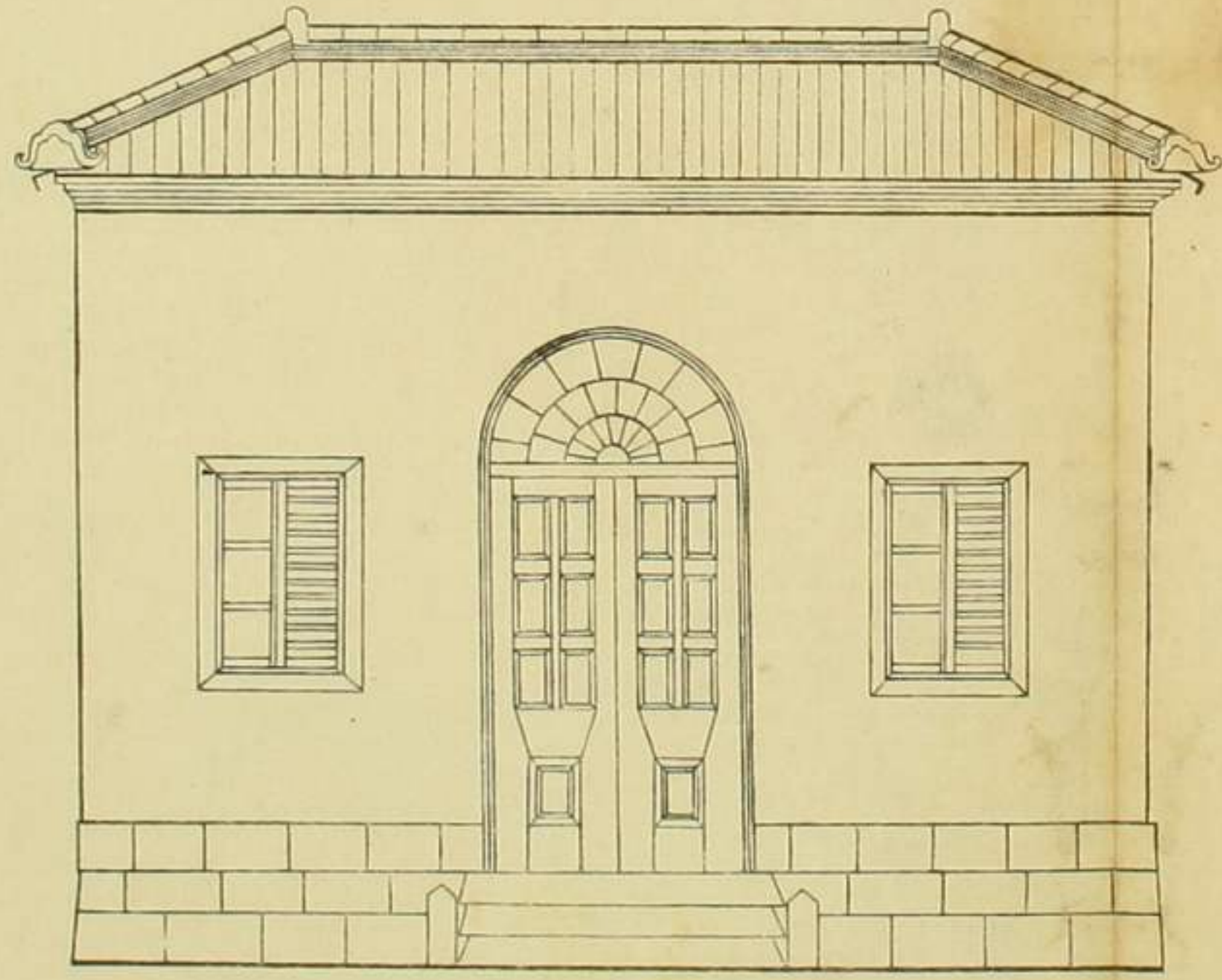
官員食堂ノ圖

曲尺二分ヲ以テ一尺ト爲ス

側面



前面

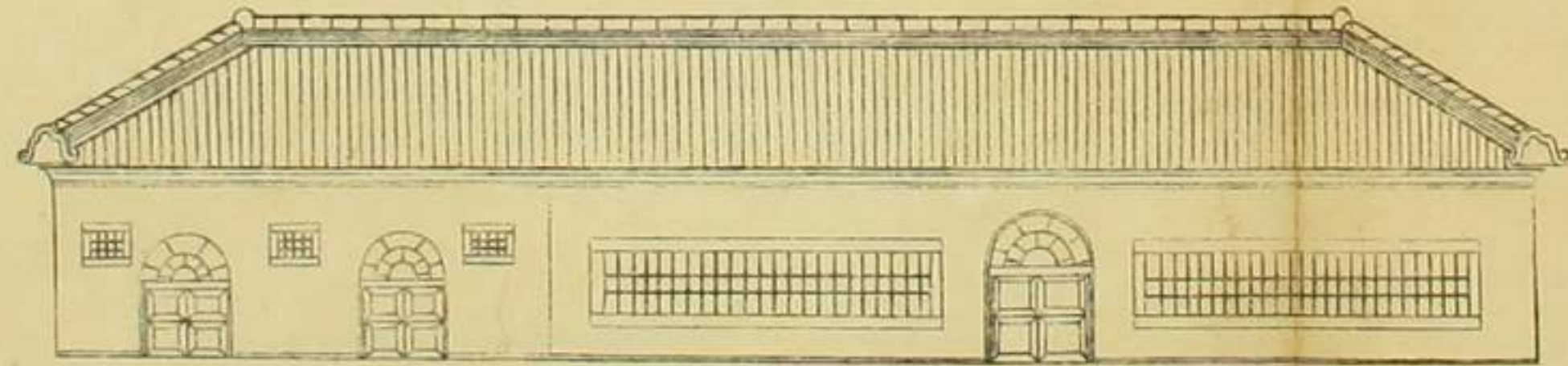


第一號附圖八

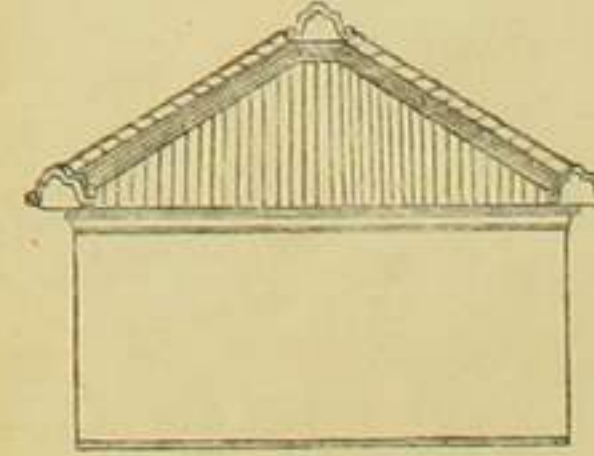
守兵所并守卒休憩所ノ圖

曲尺五釐ヲ以テ一尺ト爲ス

前面



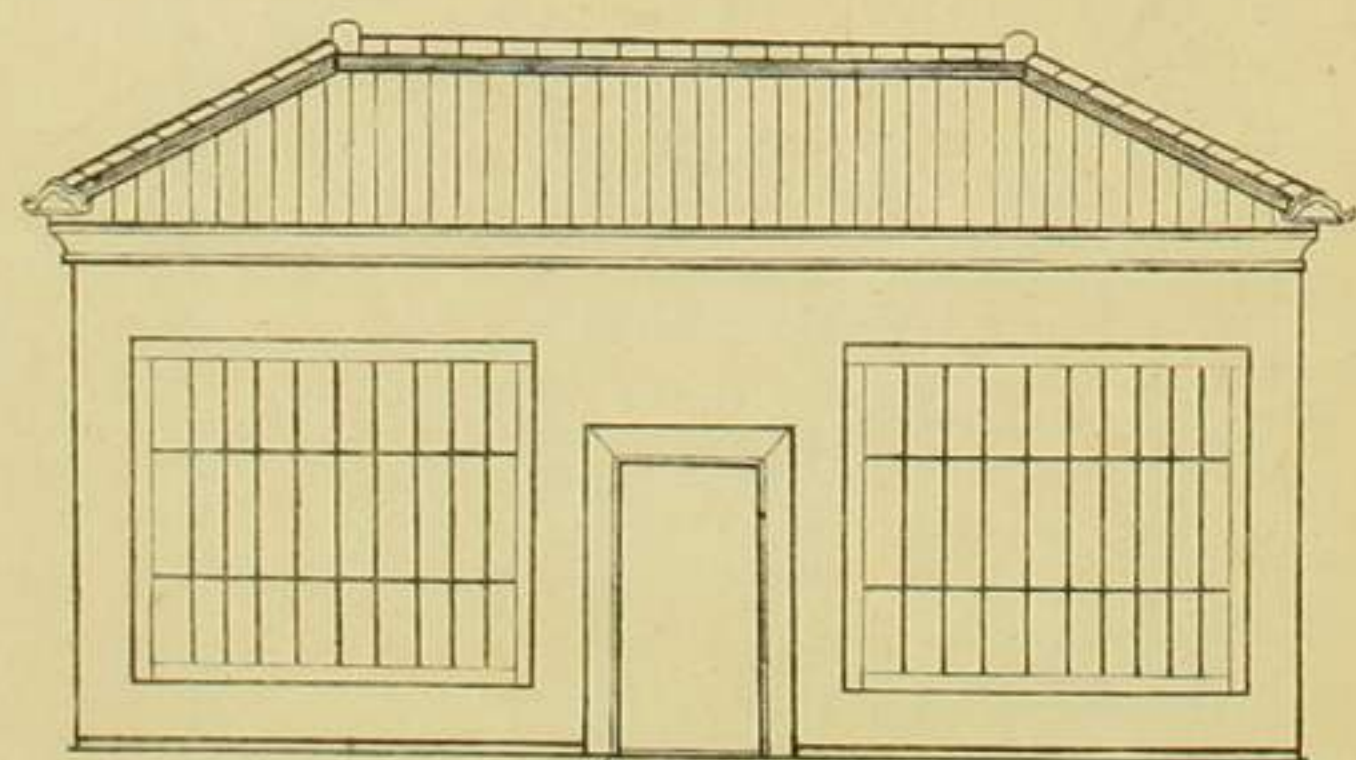
側面



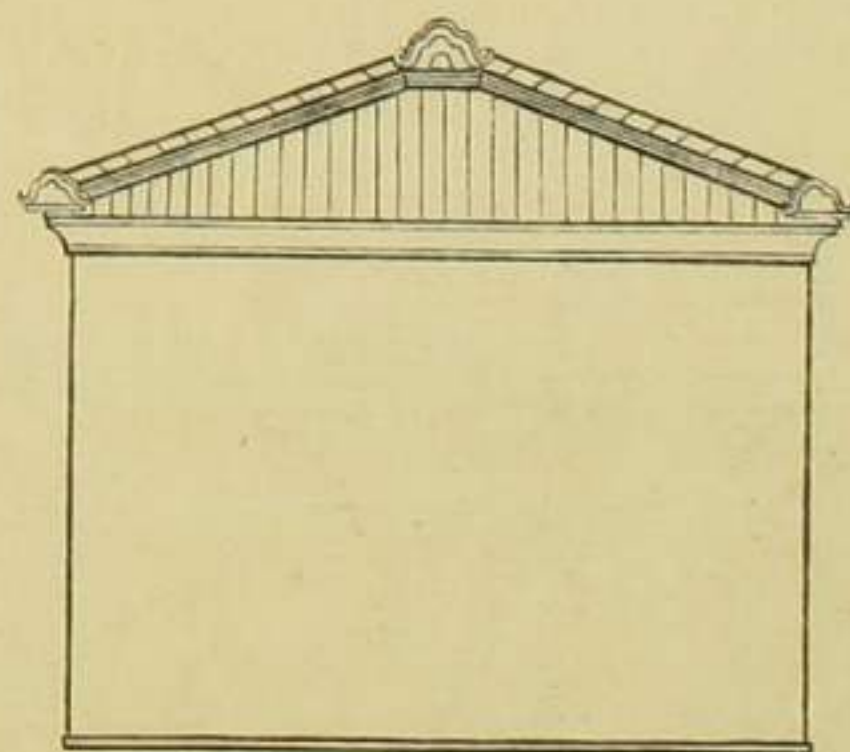
炊室ノ圖

曲尺二分ヲ以テ一尺ト爲ス

前面



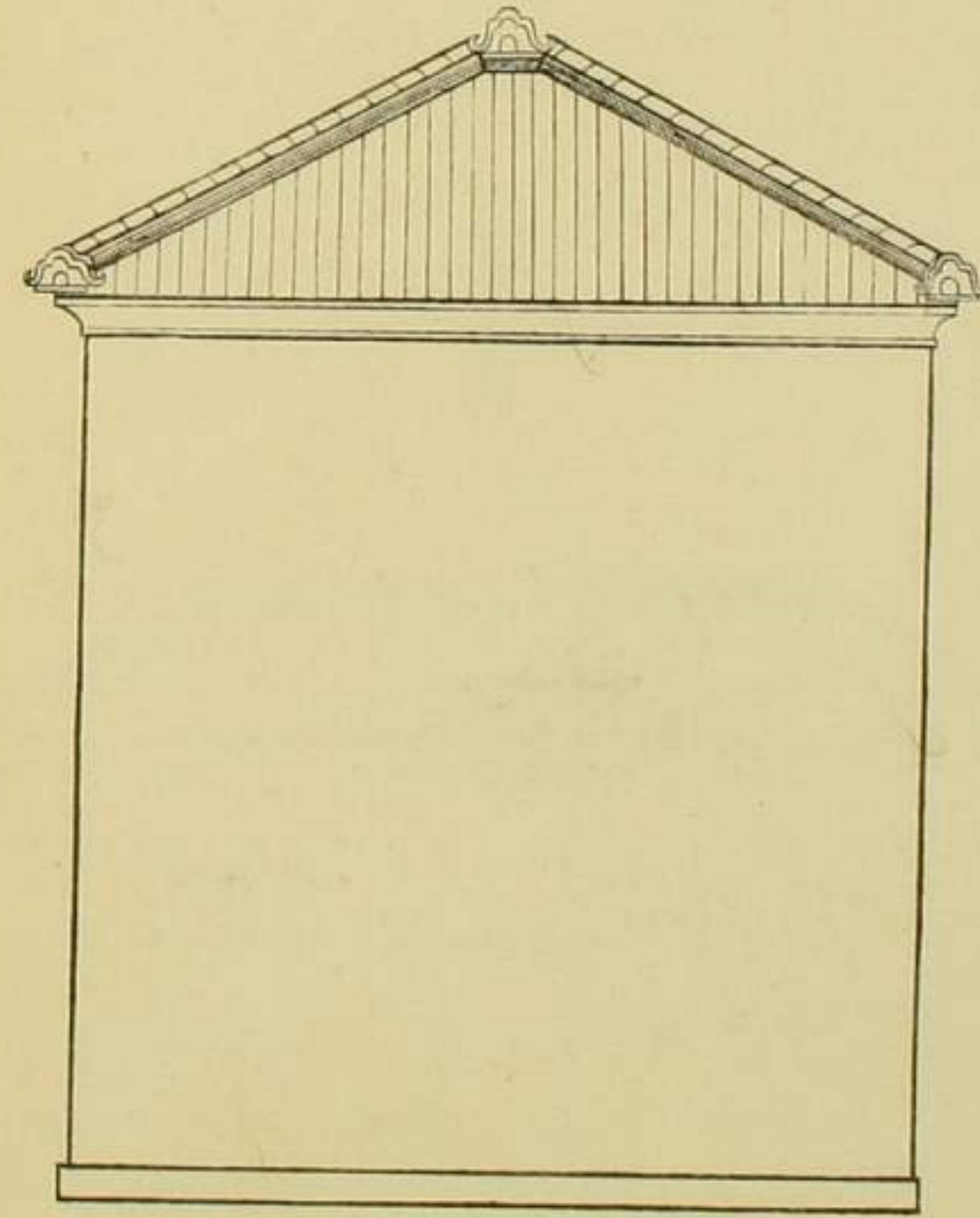
側面



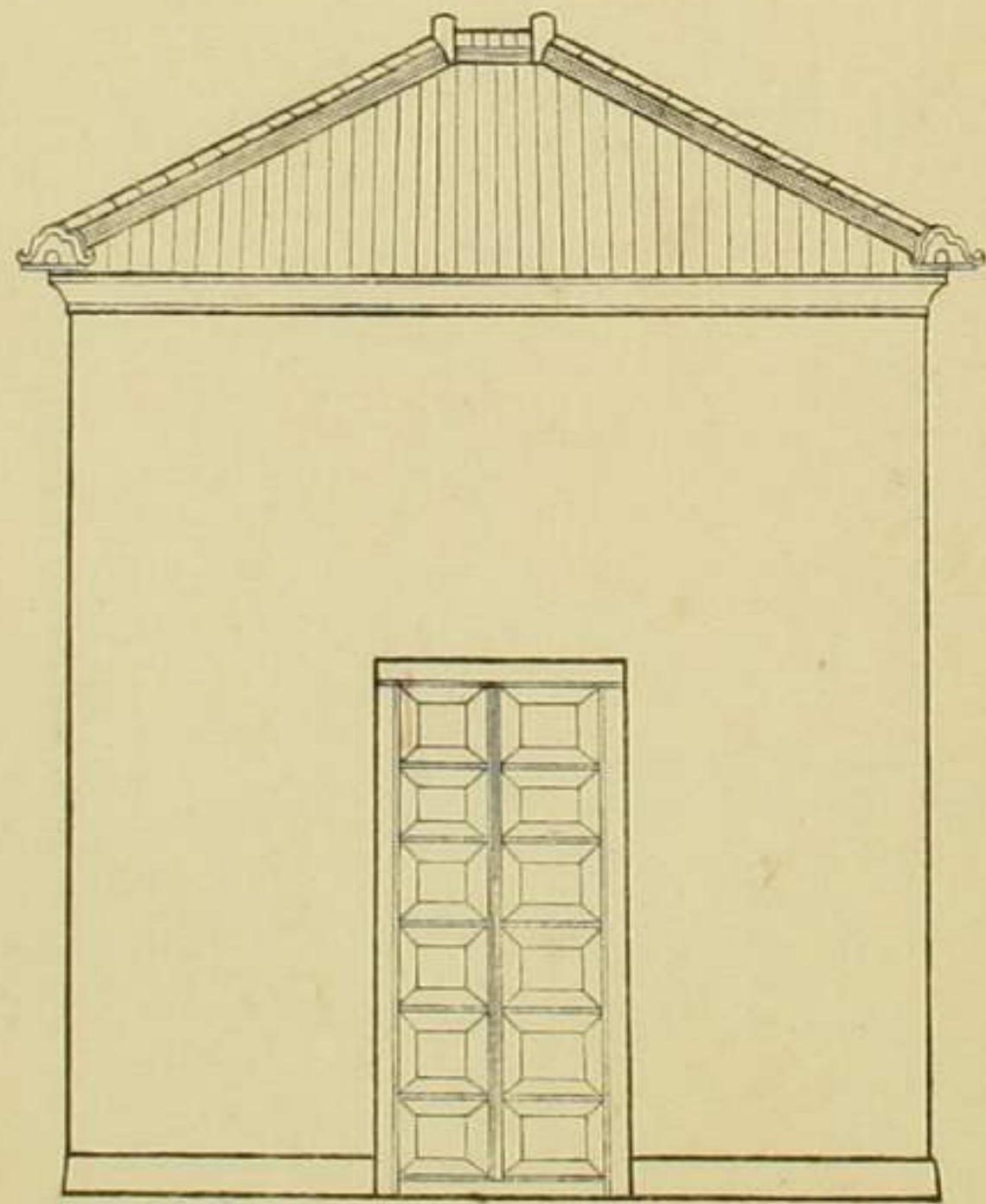
炊室附物置所ノ圖

曲尺二分ヲ以テ一尺ト爲ス

側面



前面

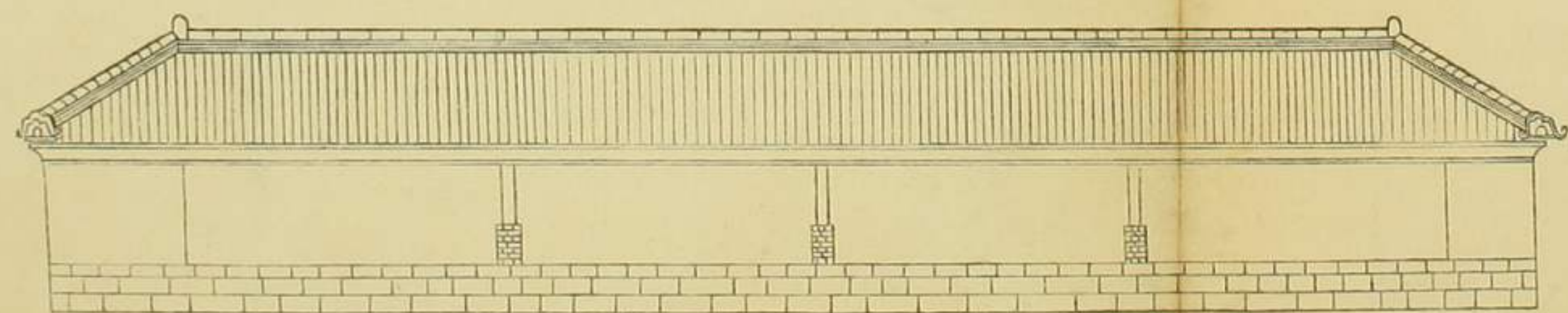


第一號附圖十二

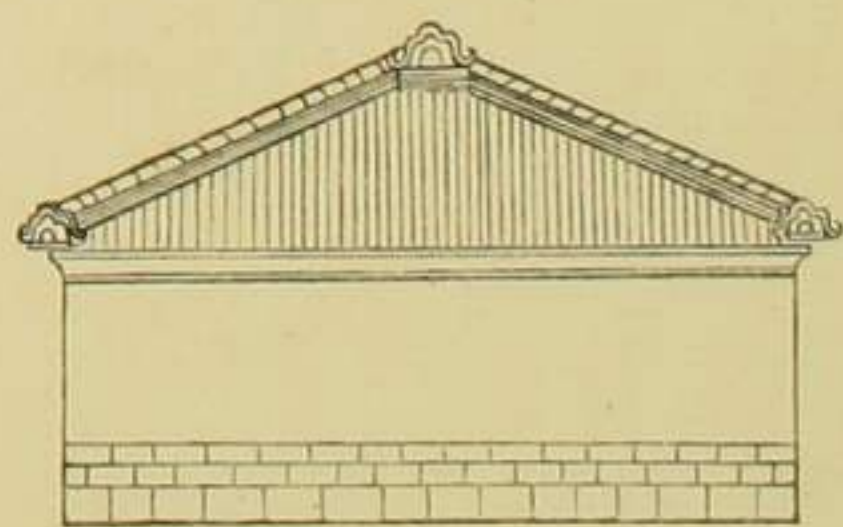
工役場ノ圖

曲尺五釐ヲ以テ二尺ト爲ス

前面



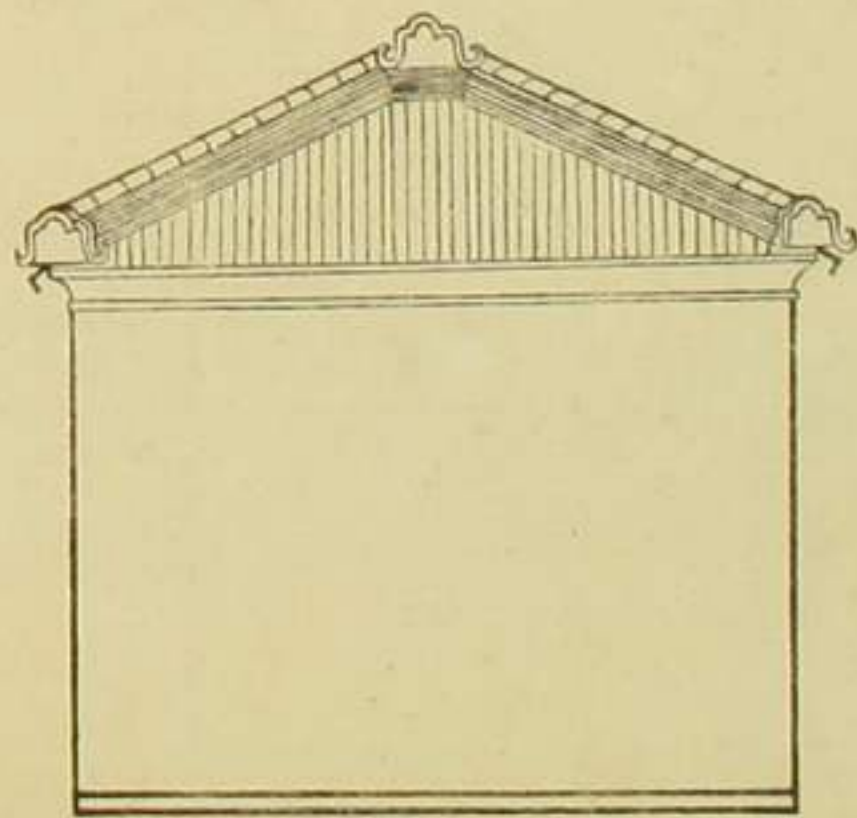
側面



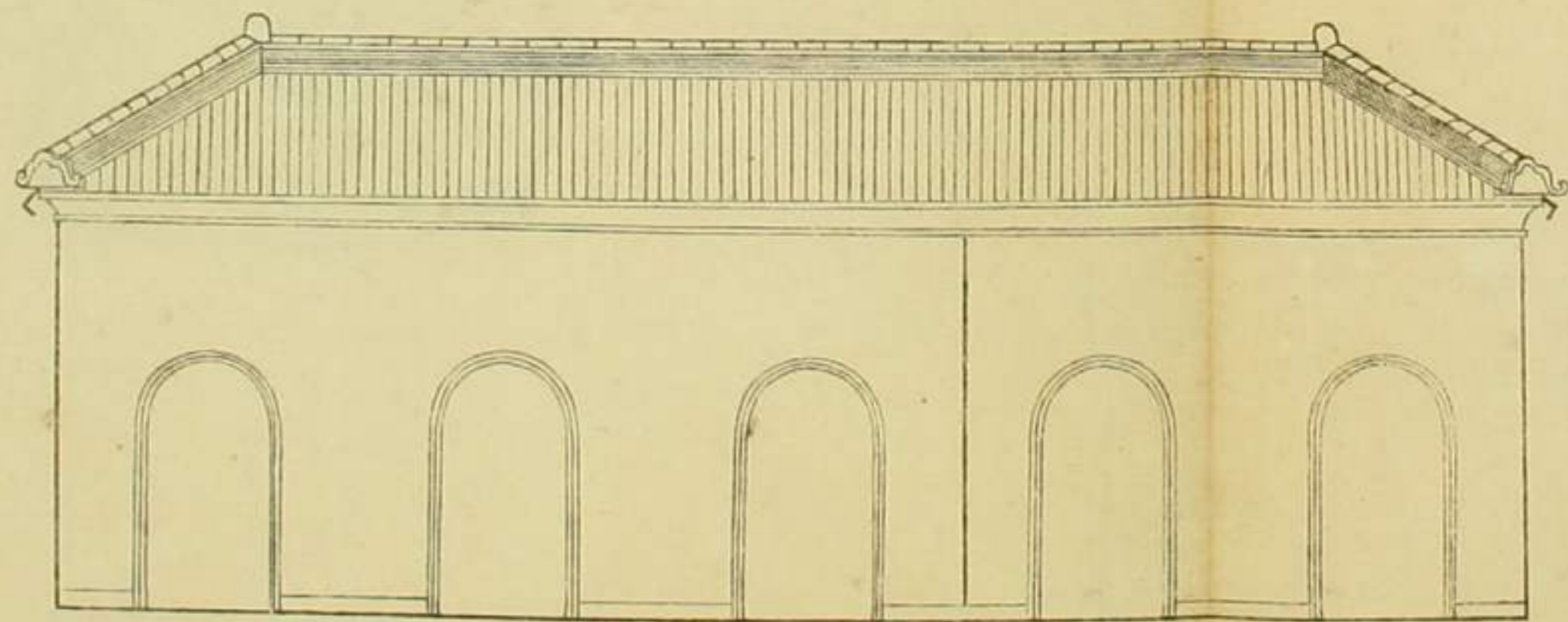
浴場并厠園ノ圖

曲尺一分ヲ以テ一尺ト爲ス

側面



前面



三桶圖

三桶トモ内外ニ澁墨ヲ塗り輪ハ皆煉鉄板ハ厚サ八分乃至壹寸ニシテ堅牢ナルヲ要ス

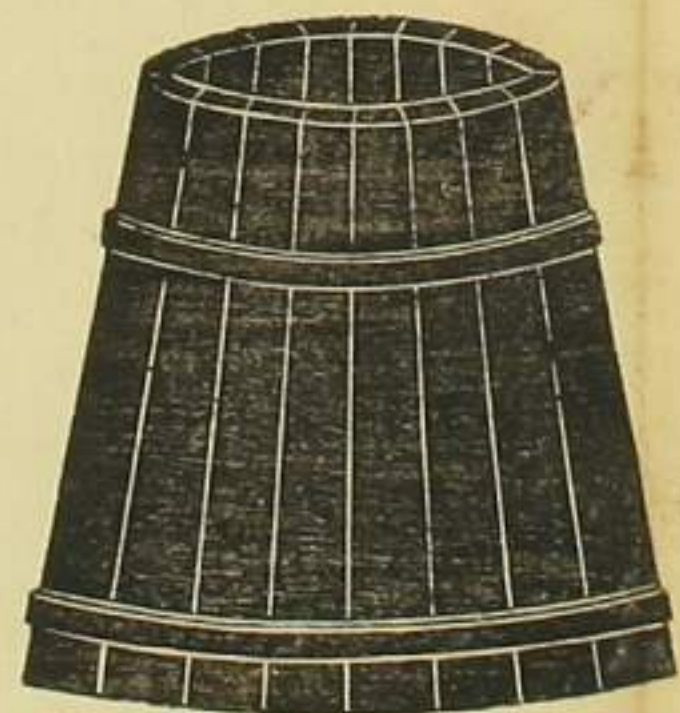
大桶

曲尺三分ヲ以テ一寸ト爲ス



中桶

寸法同上



小桶

寸法同上



外役連鎖ヲ着スル圖

鎖長一丈重四百五十目
鉄重七十目

往來ノ節ハ鎖ヲ縮メ腰間ノ
鈎ニ懸クルコト圖ノ如シ役場
ニ在テハ之ヲ伸ス各其便利
ニ從フ



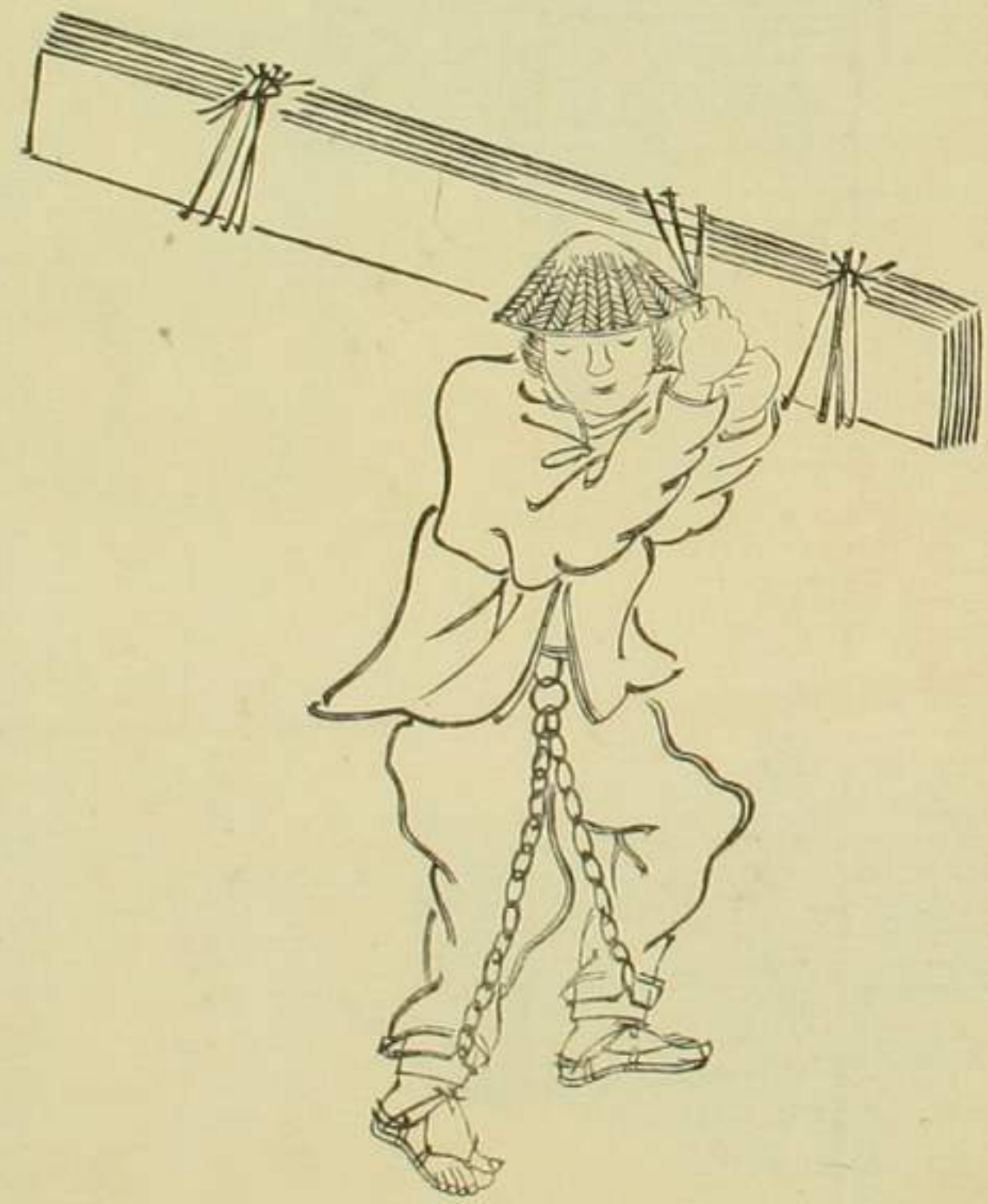
第五等役囚重鎖ヲ
着スル圖

鎖長五尺重五百目



第四等役囚輕鎖ヲ
着スル圖

輕鎖長五尺重四百目



號四第

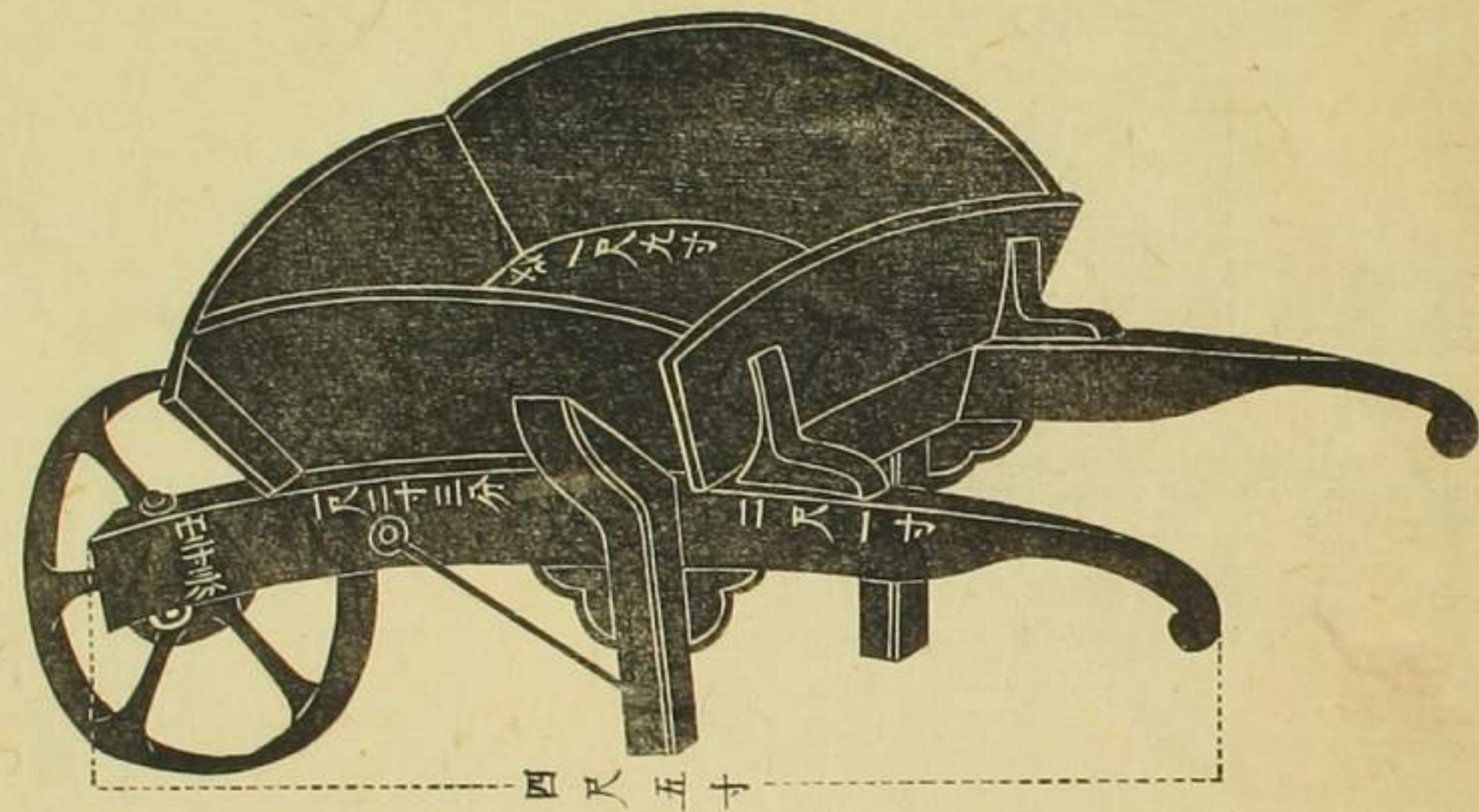
一輪車圖

土砂石類重サ三四十貫目ヲ
載セ一人ニテ搬運ス可シ

同變體畧圖

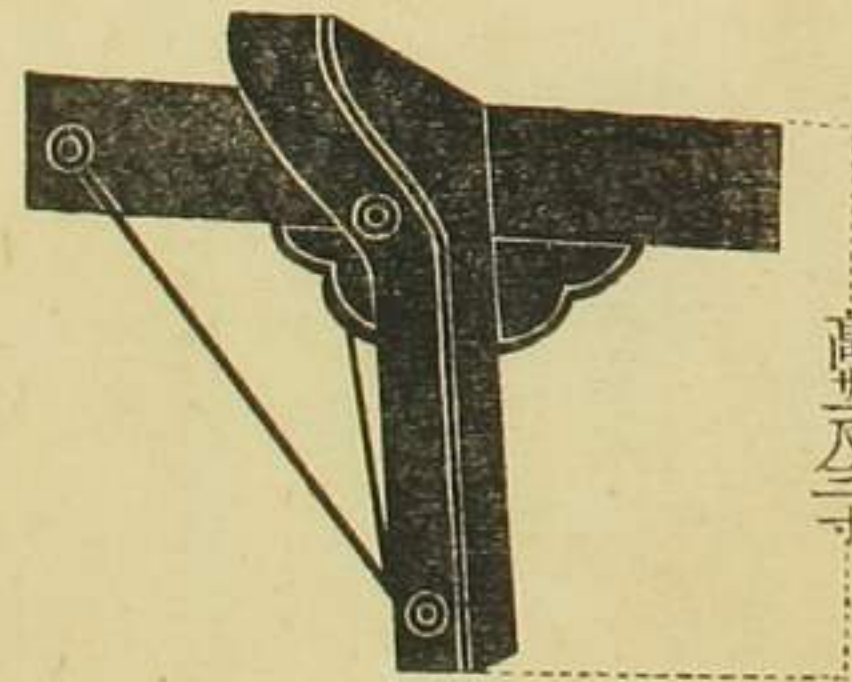
車ノ結構上ノ如クニシテ兩側前面ノ
板ナキ者ヲ別ニ製シ煉化石等ノ
洩脱セサル者ヲ搬運ス可シ

側面

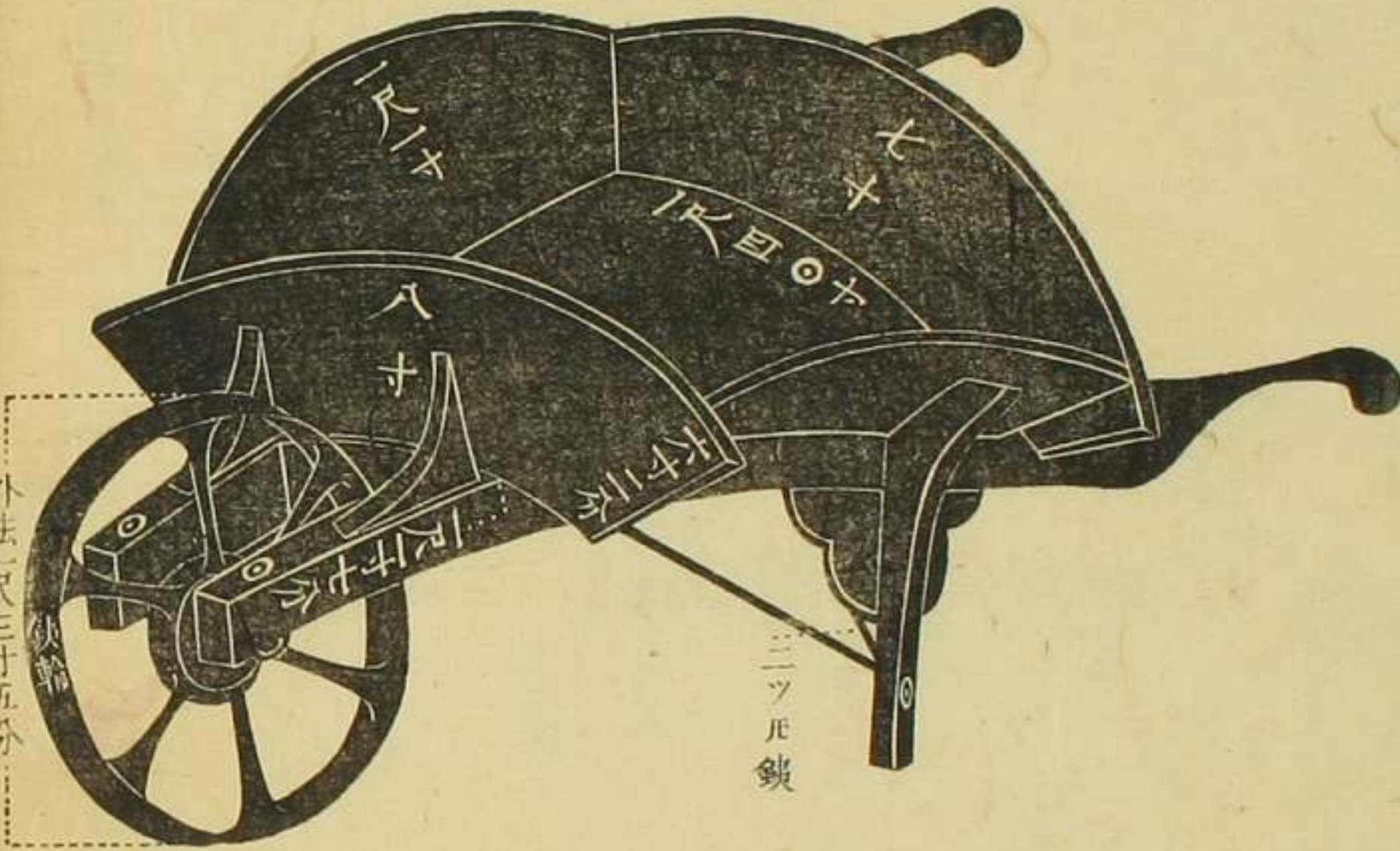


外法一尺三寸五分

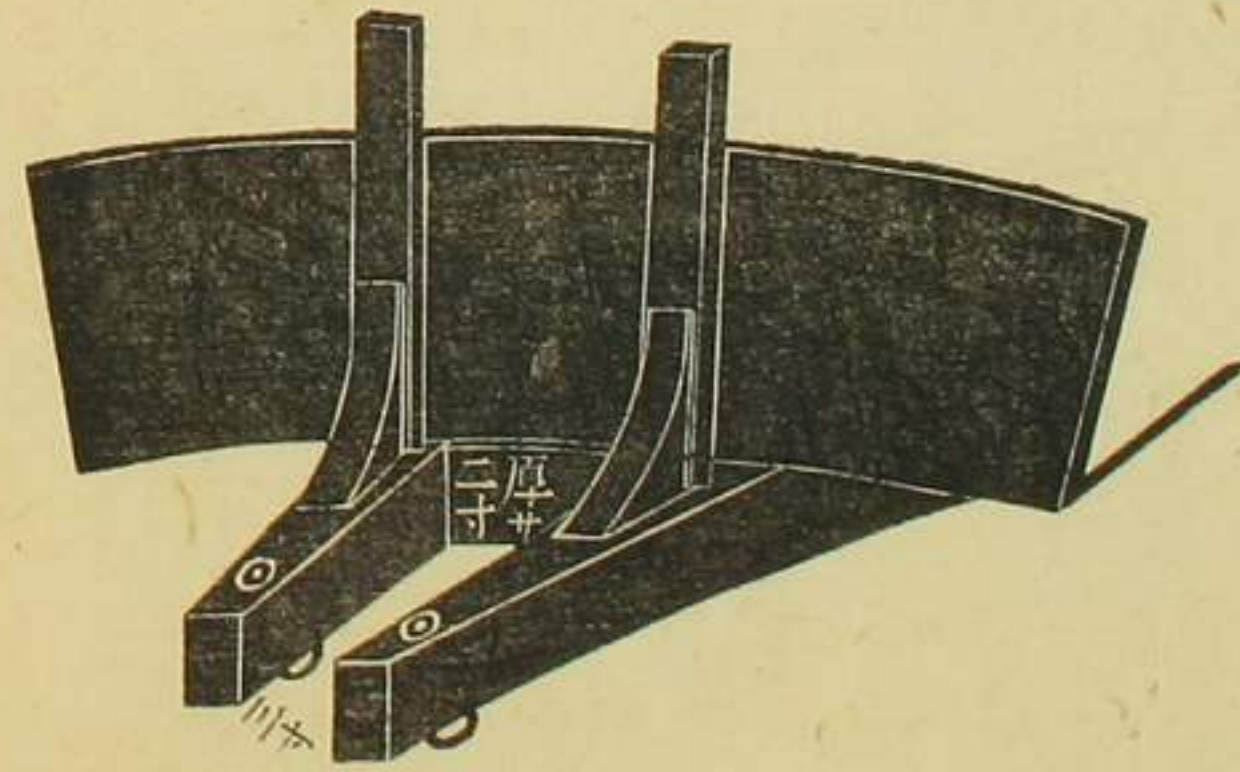
分圖



高サ八寸



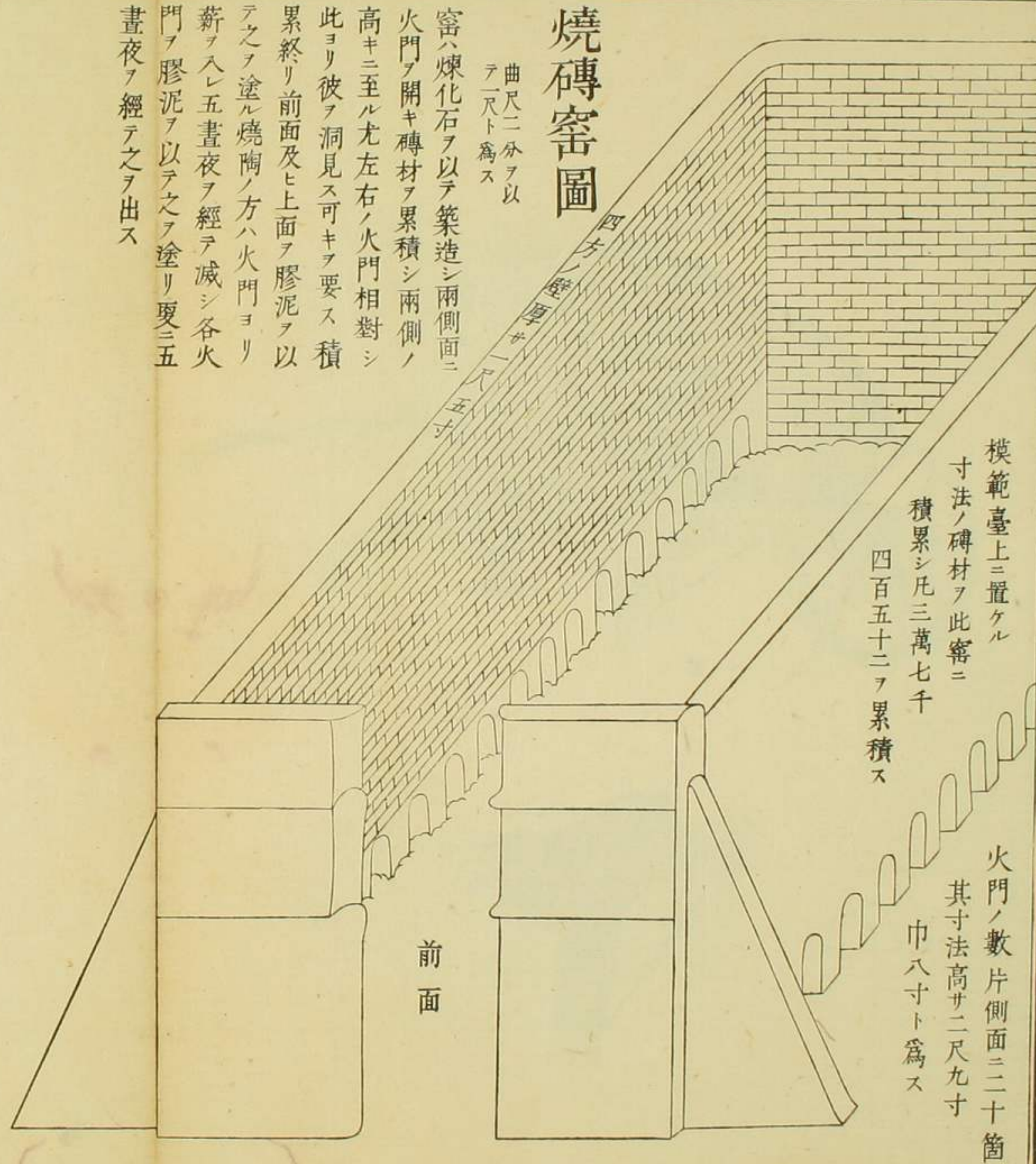
三ツ片鐵



三寸

第五號

燒磚窑圖



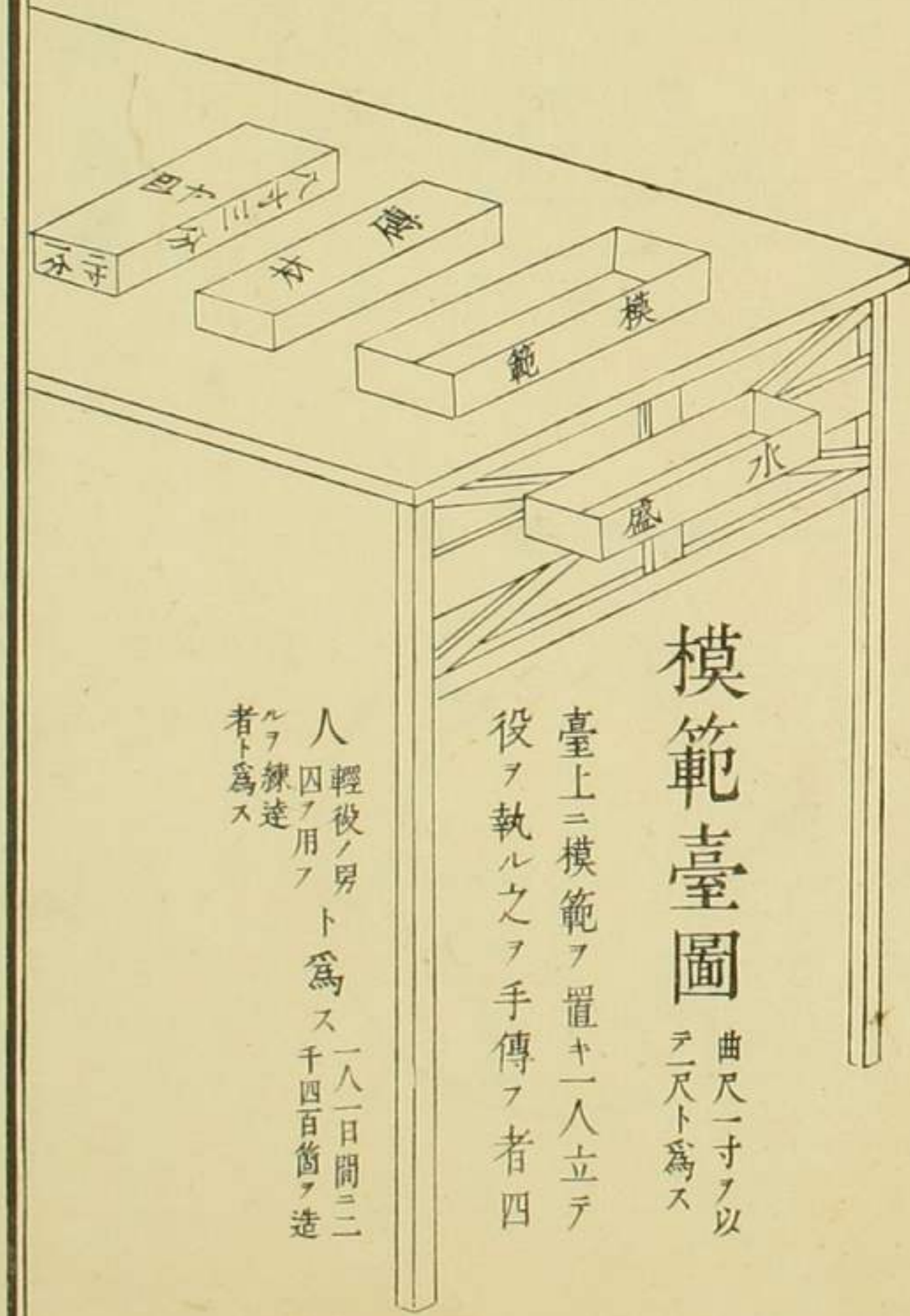
曲尺二分ヲ以テ一尺ト爲ス
 窑ハ煉化石ヲ以テ築造シ兩側面ニ火門ヲ開キ磚材ヲ累積シ兩側ノ高キニ至ル尤左右ノ火門相對シ此ヨリ彼ヲ洞見ス可キヲ要ス累積終リ前面及ヒ上面ヲ膠泥ヲ以テ之ヲ塗ル燒陶ノ方ハ火門ヨリ薪ヲ入レ晝夜ヲ經テ滅シ各火門ヲ膠泥ヲ以テ之ヲ塗リ更ニ晝夜ヲ經テ之ヲ出ス

模範臺上ニ置ケル寸法ノ磚材ヲ此窑ニ積累シ凡三萬七千四百五十二ヲ累積ス

火門ノ數片側面ニ二十箇其寸法高サ二尺九寸中八寸ト爲ス

造磚法

夾砂土ヲ粉碎シテ水ヲ和シ練埴シ之ヲ模範ニ填シ出シテ之ヲ乾カス



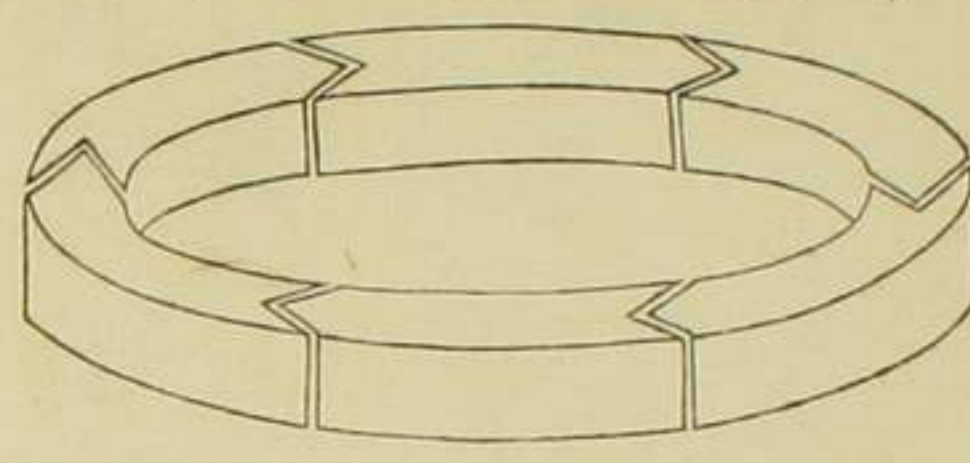
模範臺圖

曲尺一寸ヲ以テ一尺ト爲ス
 臺上ニ模範ヲ置キ一人立テ役ヲ執ル之ヲ手傳フ者四人輕役ノ男ト爲ス一八日間ニ二回用テ練埴者ト爲ス

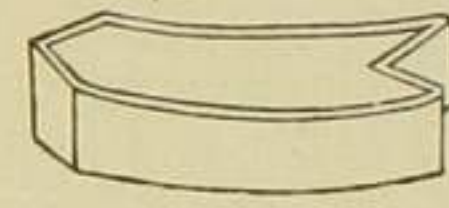
第五號附圖一

各形煉化石並模範圖

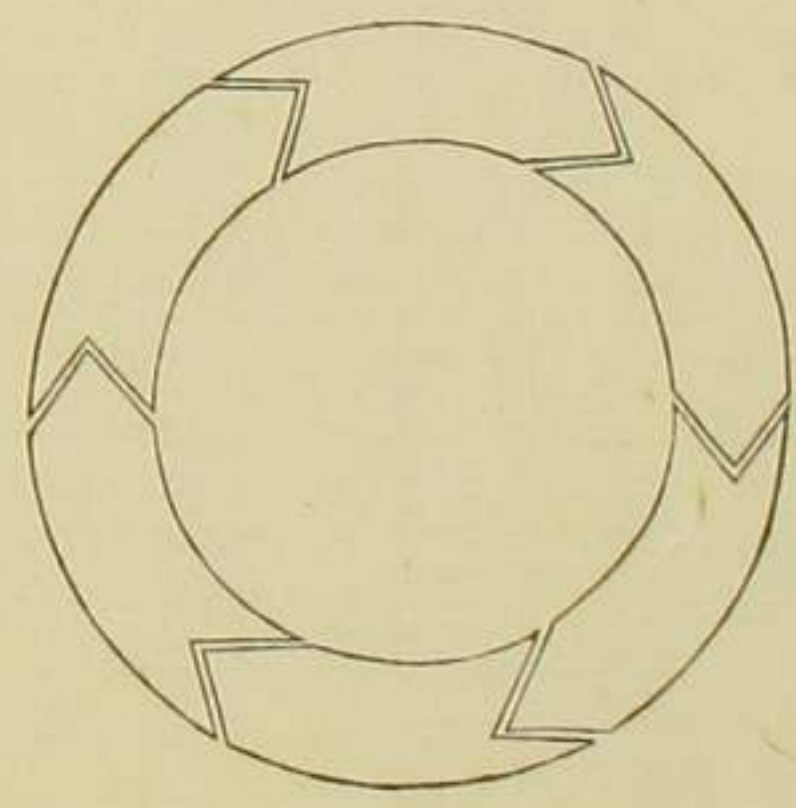
煉化石ヲ以テ圓柱ヲ造六箇ノ如ク六箇ヲ合セ縫隙中心ニ三和土ヲ填着シ積累ス



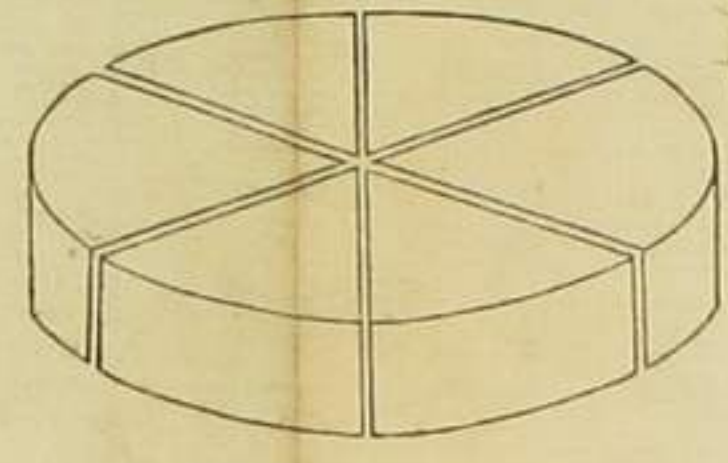
範模



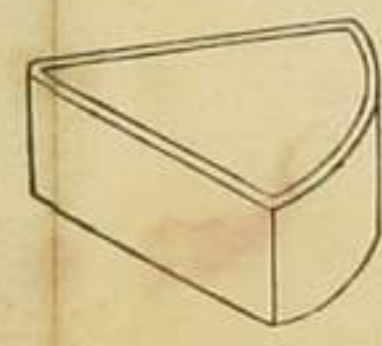
面上正圖



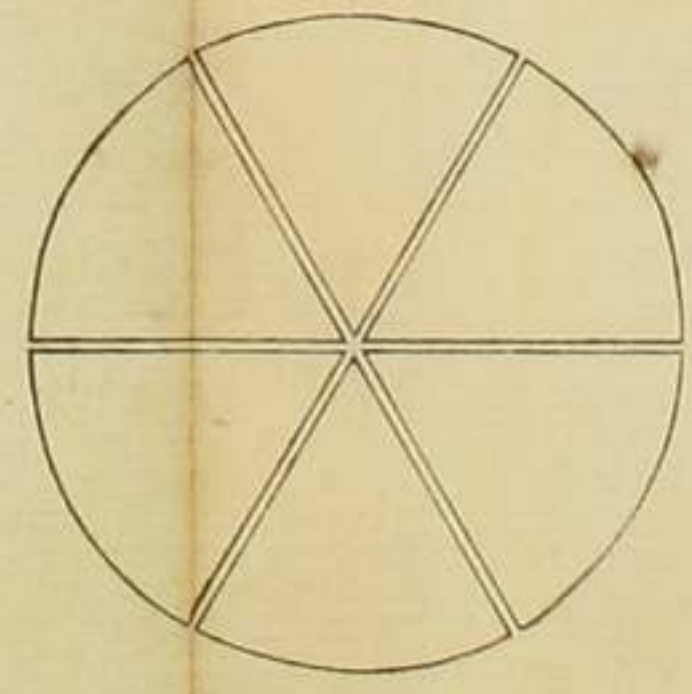
圓柱ヲ作ル又一方アリ圖ノ如キ煉化石ヲ作り層累ス前圖中心ノ三和土ヲ省クノミ



範模

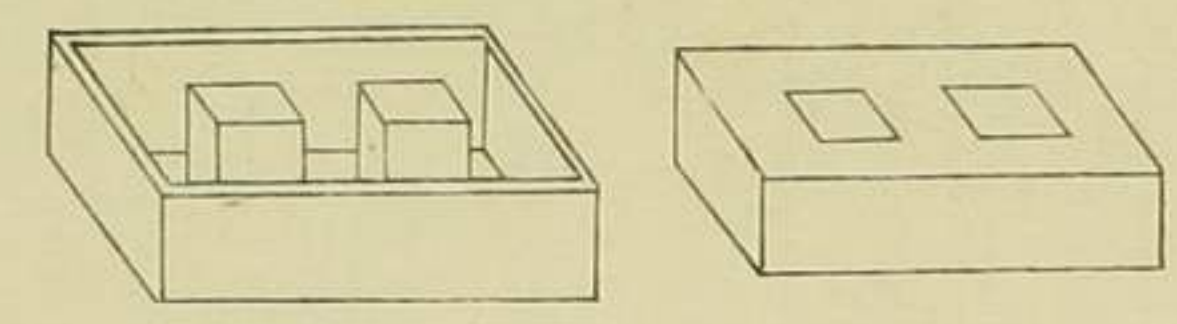


面上正圖

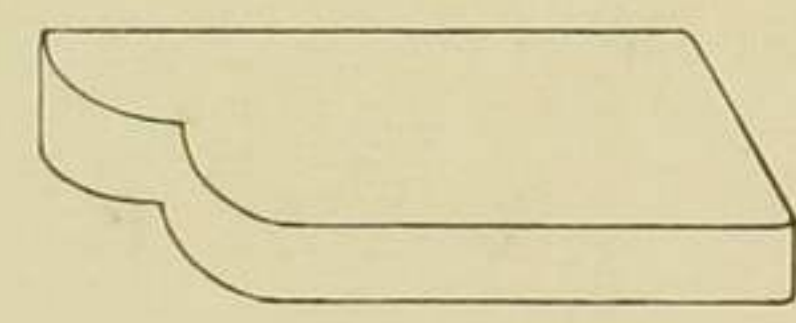


高ク層累スルモノハ圖ノ如ク二箇ノ孔ヲ穿チ三和土ヲ填セハ最堅牢トス

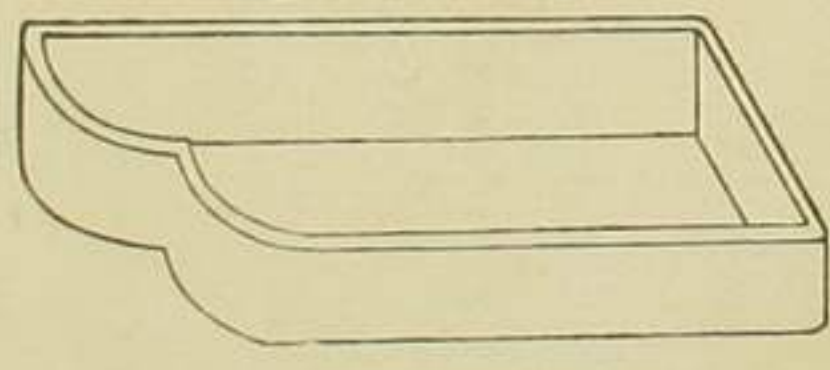
範模



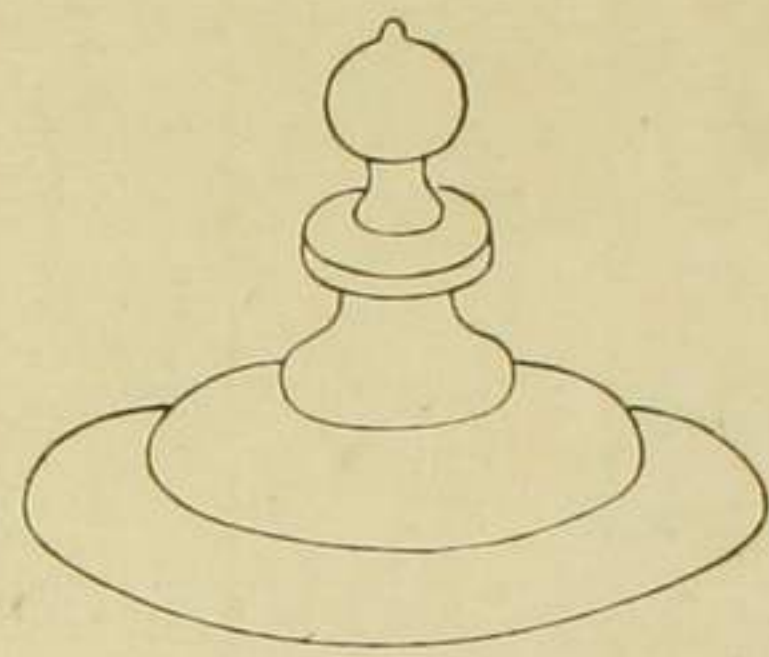
圖ノ石化煉ルユ用ニ角藩



範模



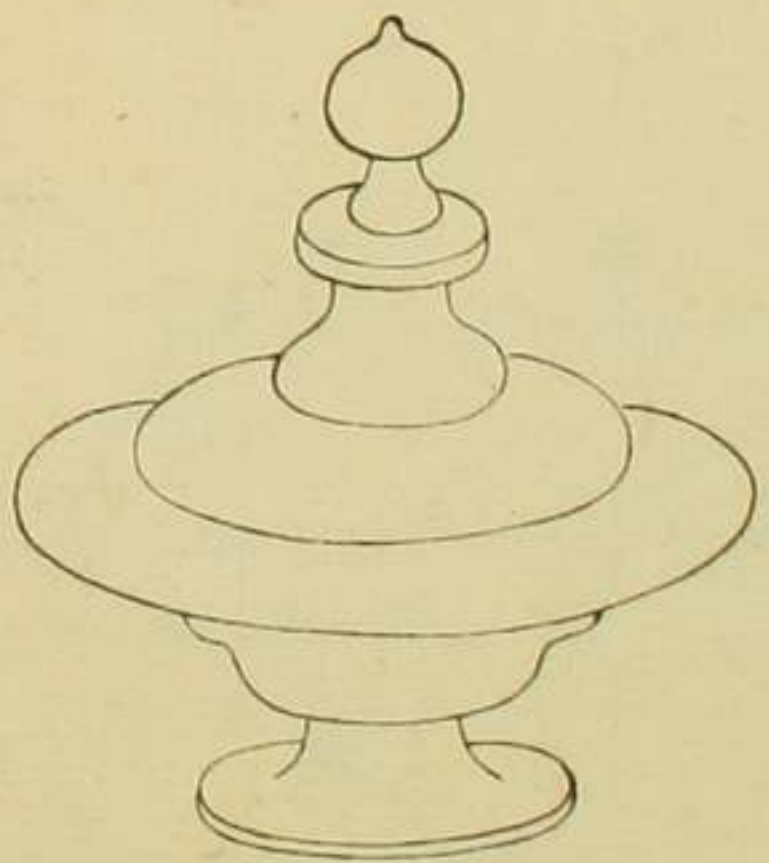
上蓋



下臺



全圖

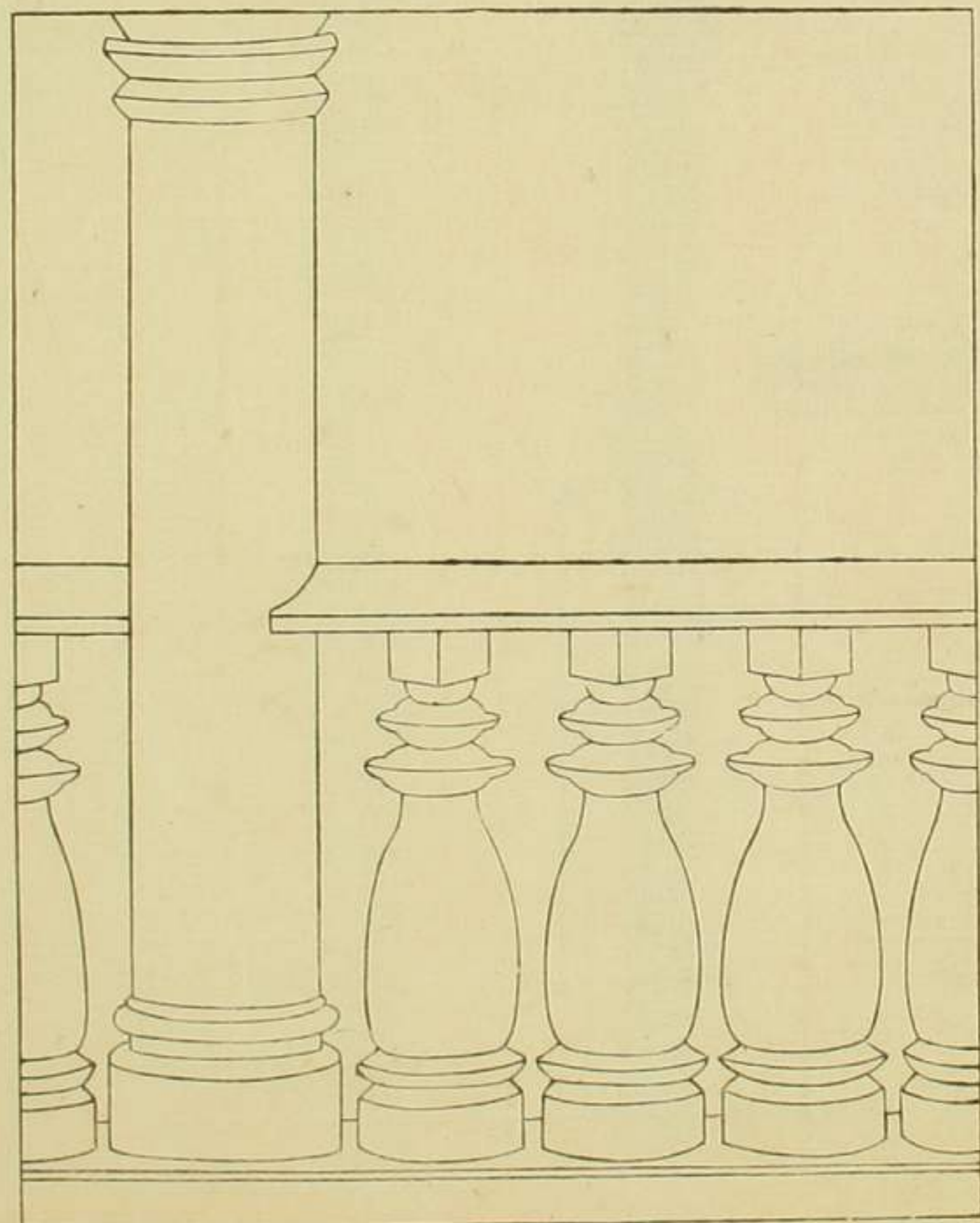
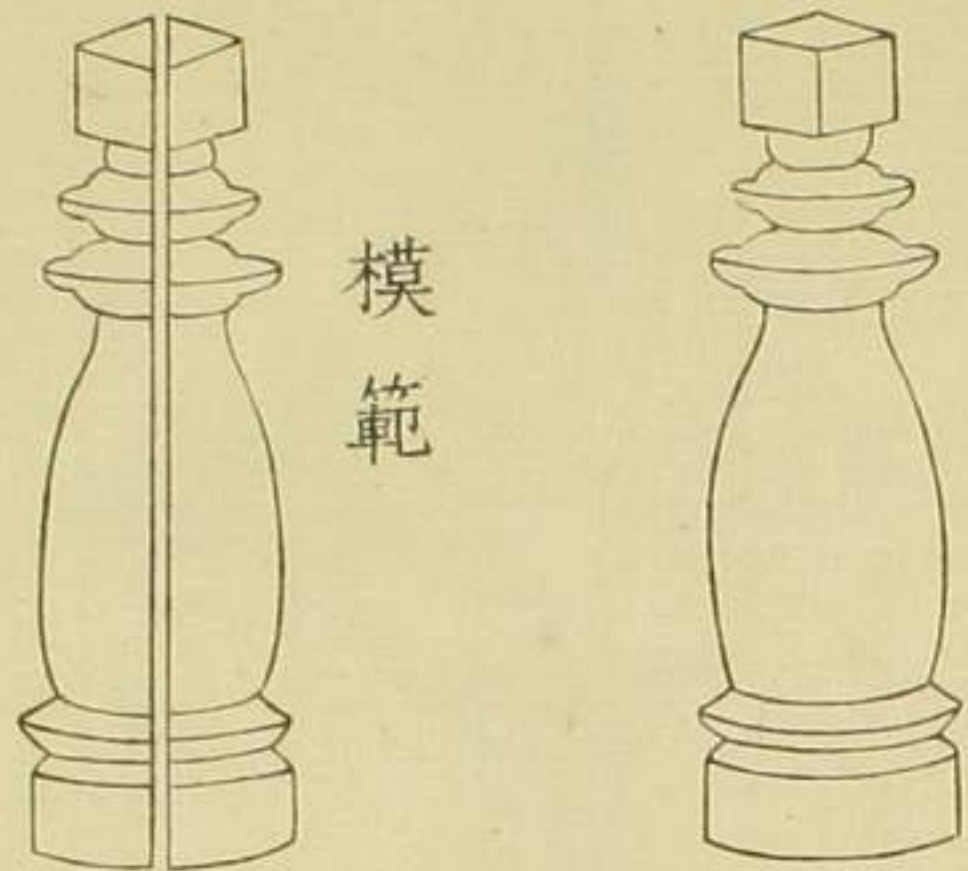


此擬寶珠ハ柱頂ノ裝飾ニ用ユルモノニシテ上蓋ト下臺ノ中心ニ三和土ヲ填實シテ下圖ノ如

クシ着色ス可シ模範圖之ヲ畧ス

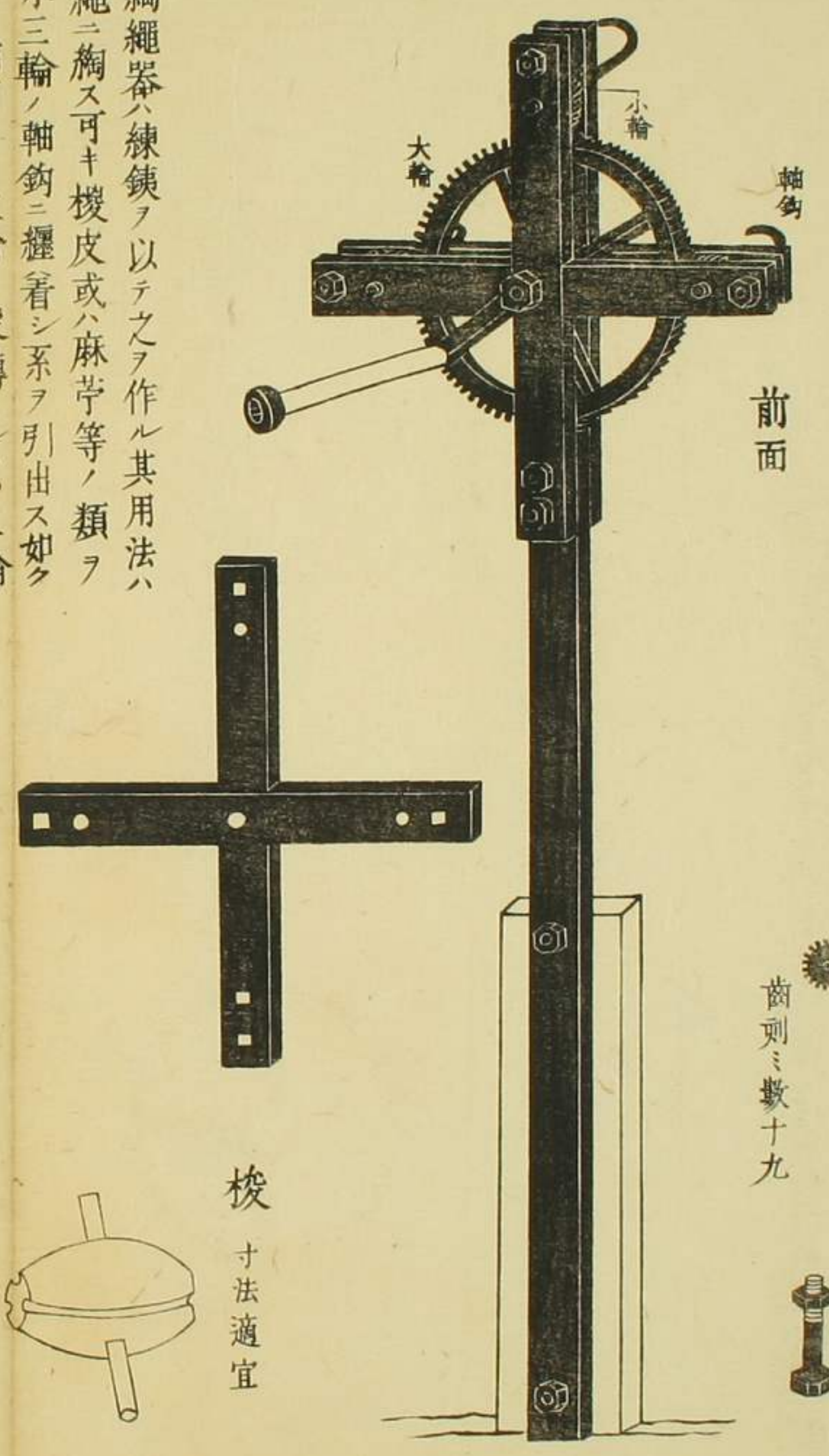
欄檻此レ又煉化石ヲ用フ圖ノ如シ

模範



絢繩器圖

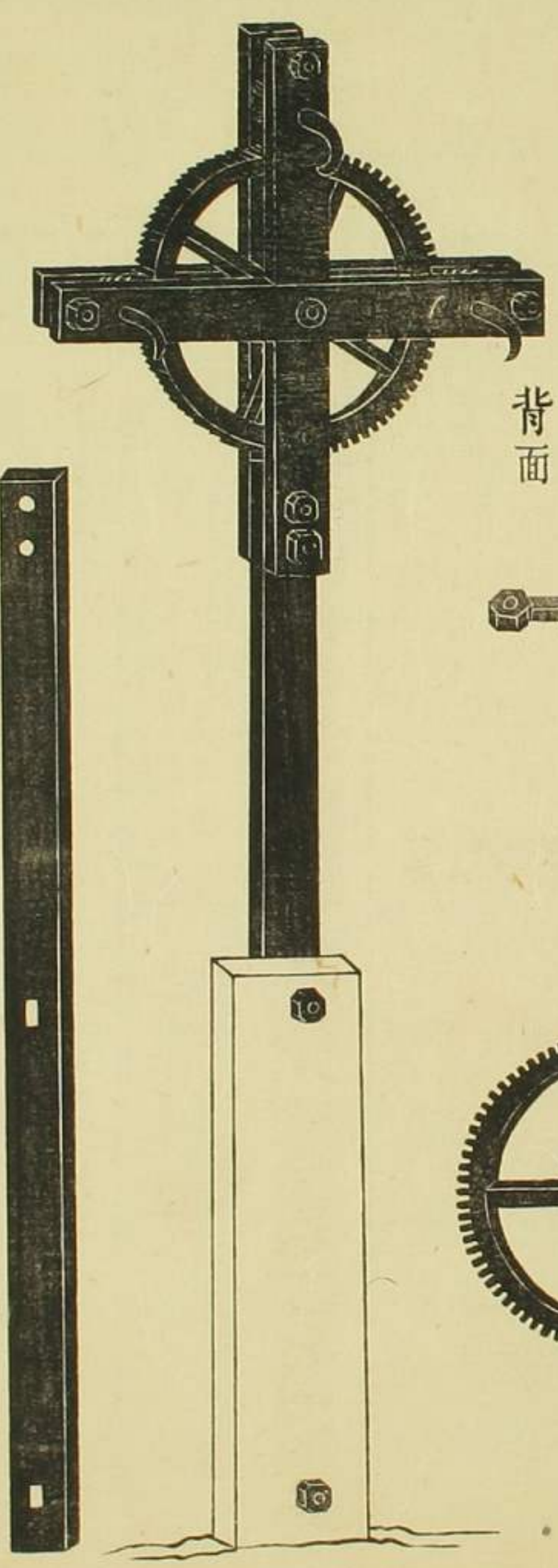
曲尺一寸五分ヲ
以テ二尺ト爲ス



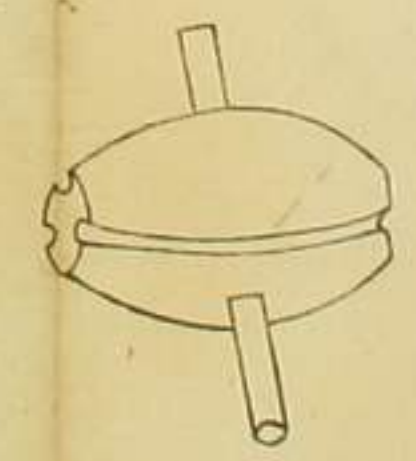
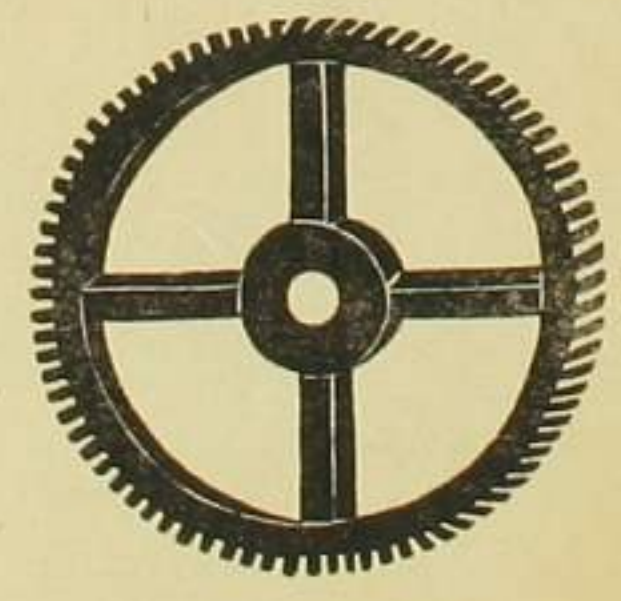
齒則ニ數十九

絢繩器ハ練鍊ヲ以テ之ヲ作ル其用法ハ
繩ニ絢ス可キ椶皮或ハ麻苧等ノ類ヲ
小三輪ノ軸鉤ニ纏着シ系ヲ引出ス如ク
シテ前面ヨリ大輪ヲ旋轉スレハ小三輪
之ニ從ヒ漸々ヨレテ繩トナル

齒則ニ數八十二



梭ハ櫛ヲ以テ之ヲ作り三鈎ニ纏着シタル麻苧ヲ凹ニ夾ミ
紛紜セサル爲メニ用フ



欄中役限ハ新
律綱領名例ニ
依リ三百六十
日ヲ以テ一年
ト爲スト雖モ
太陽曆一年ノ
日數ハ之ヨリ
多シ故ニ其餘
數ハ第一等ニ
加ヘ二等以下
ハ本表ニ四ル
可シ但シ輕懲
役表モ亦同シ

尋常懲役表

常 人										殊 藝														
役限		一等		二等		三等		四等		五等		役限		一等		二等		三等		四等		五等		
徒一年	四十五日	戒具ナシ	片	兩	輕	重	鎖	重	鎖	重	鎖	徒一年	四十五日	戒具ナシ	同	上	片	兩	重	鎖	重	鎖		
徒一年半	九十日	二百日	二百五十日	三百日	三百五十日	四百日	四百五十日	五百日	五百五十日	六百日	六百五十日	徒二年	九十日	二百日	二百五十日	三百日	三百五十日	四百日	四百五十日	五百日	五百五十日	六百日	六百五十日	
徒二年	一百二十日	二百日	二百五十日	三百日	三百五十日	四百日	四百五十日	五百日	五百五十日	六百日	六百五十日	徒二年半	百五十日	二百日	二百五十日	三百日	三百五十日	四百日	四百五十日	五百日	五百五十日	六百日	六百五十日	
徒三年	一百五十日	二百日	二百五十日	三百日	三百五十日	四百日	四百五十日	五百日	五百五十日	六百日	六百五十日	徒三年半	二百日	二百五十日	三百日	三百五十日	四百日	四百五十日	五百日	五百五十日	六百日	六百五十日	七百日	七百五十日
准流五年	一年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	准流七年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	二年
准流七年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	二年	准流十年	三年	三年	三年	三年	三年	三年	三年	三年	三年	三年	三年	三年
准流十年	三年	三年	三年	三年	三年	三年	三年	三年	三年	三年	三年	懲役終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身
懲役終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	懲役終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身	終身

工藝ニ巧ナル者ハ五等ノ期限ヲ經過スレハ其藝能ニ應ジ上中下三級ニ入ル然レ
毎級ニ經過ノ期限ヲ立テ常人懲役ノ四等ニ等シ日數ヲ合シ期限ト爲ス
此ヲ經過スレハ下級ノ者モ亦等ニ超進ス異能ヲ殊遇シ工藝ヲ勸誘スル所以也

五等ノ期限ヲ經過スレハ之ヲ四等ニ進メ四等ヲ經過スレハ之ヲ三等ニ
進ム以上之ニ準ス一等ノ期限ヲ經過スレハ之ヲ免ス此法ヲ設ケ爲シテ罪囚ヲ懲治ス

輕懲役表

女 婦											幼 老												
役 限											役 限												
懲役終身	准流十年	准流七年	准流五年	徒三年	徒二年半	徒二年	徒一年半	徒一年半	徒一年	徒一年	懲役終身	准流十年	准流七年	准流五年	徒三年	徒二年半	徒二年	徒一年半	徒一年半	徒一年	徒一年		
終身	四年	二年半	一年半	二百六十日	二百三十日	二百日	一百四十日	七十五日	戒具ナシ	一等	終身	三年	二年	一年	半年	半年	半年	半年	半年	半年	半年	戒具ナシ	一等
身	年	年	年	日	日	日	日	日	同	二等	身	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	片	二等
十	六	四	三	二	一	一	一	二	上	三等	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	欵	三等
年	年	年	年	年	年	年	年	年	上	四等	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	兩	四等
年	年	年	年	日	日	日	日	日	上	五等	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	欵	五等
				日	日	日	日	日	上		年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	輕	
				日	日	日	日	日	上		年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	鎖	

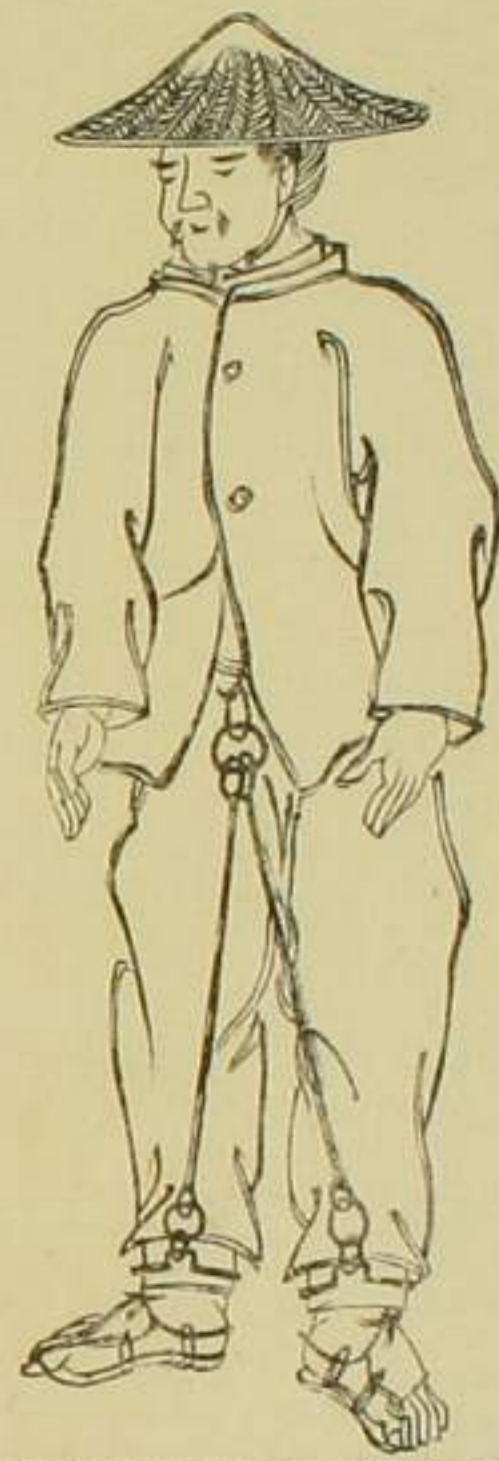
婦女體質最モ軟弱故ニ戒具ヲ着セシメス其一等ニ進ムハ殊藝懲役ノ二三四等ヲ通算シテ一期限トナスノ例ノ如シ且其期限ヲ縮ムル者ハ婦女ヲ哀恤スル所以ナリ

老幼及ヒ弱質ノ者役ヲ執ルコト壯囚ノ如クナル能ハス故ニ終始輕役ヲ執ラシム老幼弱質ヲ哀恤スル所以ナリ

第八號

棒鎖ヲ着スル圖

鎖長サ二尺五寸五分重サ七百目

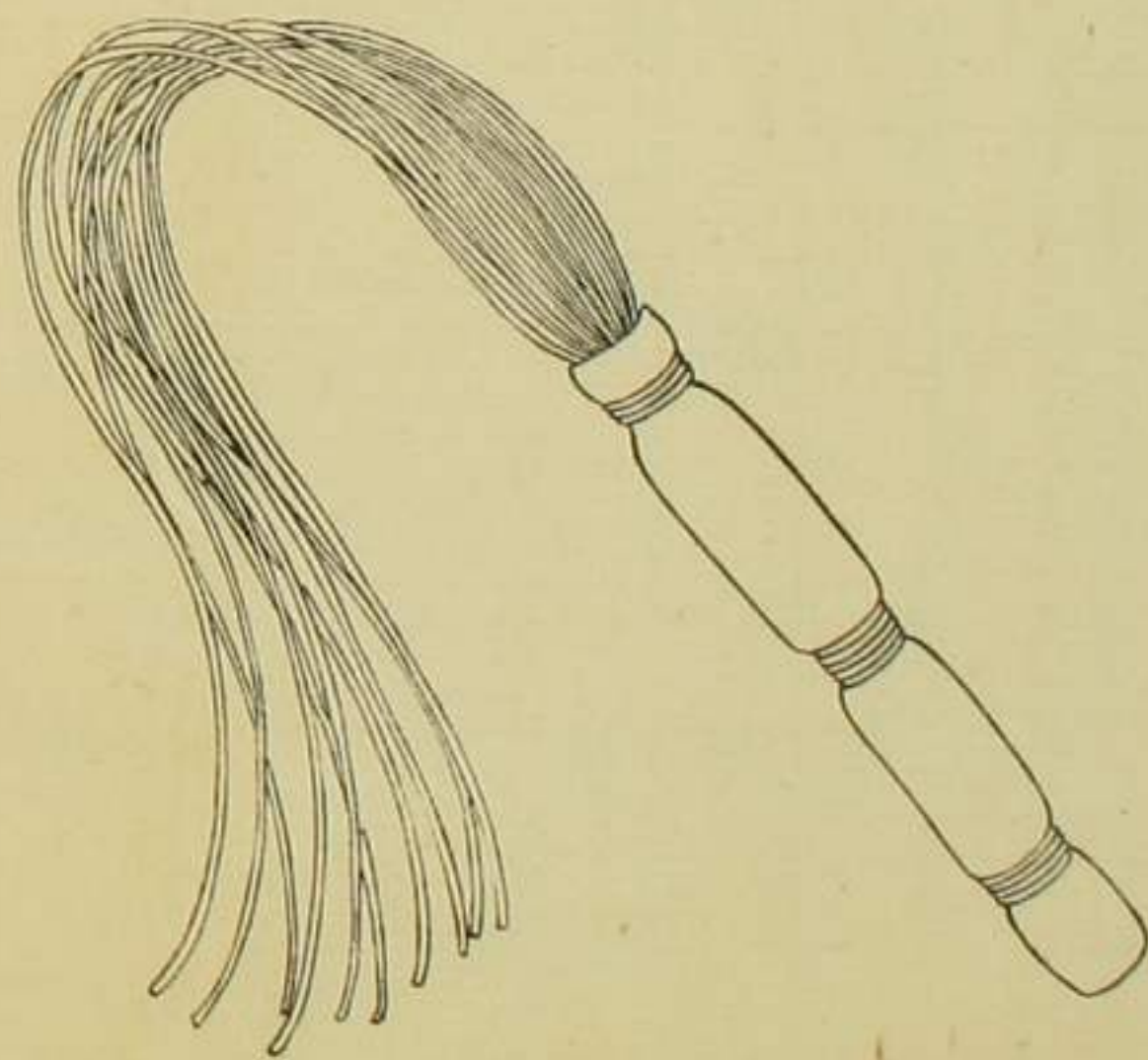


〇此ノ如キ雞卵形ノ鐵輪ト帶網トノ間ニ封印ヲ爲ス

第九號

懲鞭圖

柄長サ曲尺六寸其圍三寸五分網十條長一尺八寸ト爲ス



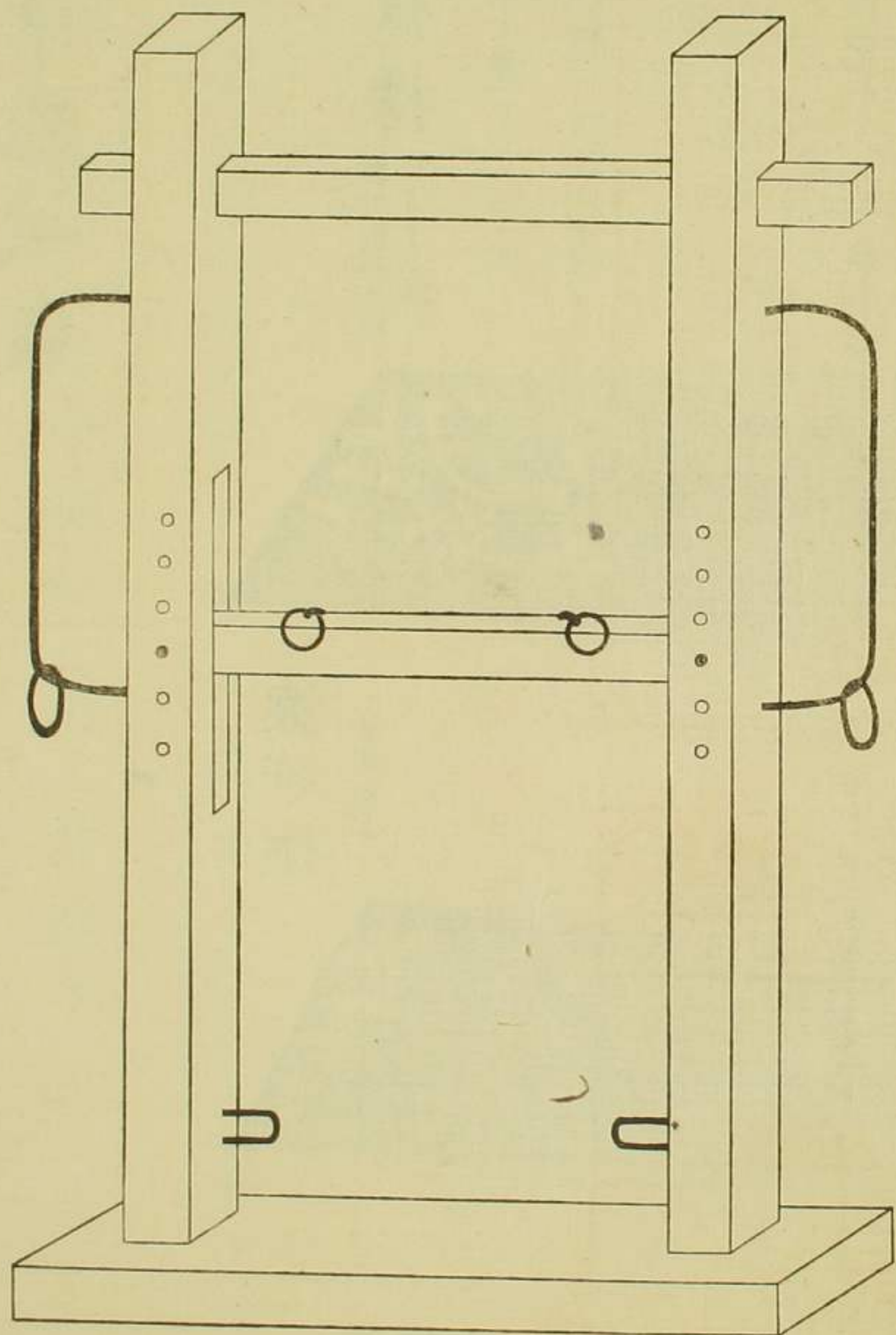
鞭柄ハ圓木ヲ以テ之ヲ爲グリ其頭ニ麻網ヲ固結ス柄ハ毛布ヲ以テ之ヲ裹ム

第十號

甘字架圖

曲尺七分ヲ以テ一尺ト爲ス

懲鞭ヲ加フル時中央ノ横木ヲ登降シテ柱孔ニ鐵釘ヲ填シ適宜ノ處ニ止メ罪囚ノ胸ニ當テ手足ヲ緊綁ス



摺字器械圖

鐵板樣

曲尺四分ヲ以テ一寸ト爲ス

鐵板ヲ設ザレハ下圖ノ
澁紙樣ヲ用ユルモ可ナ
リ



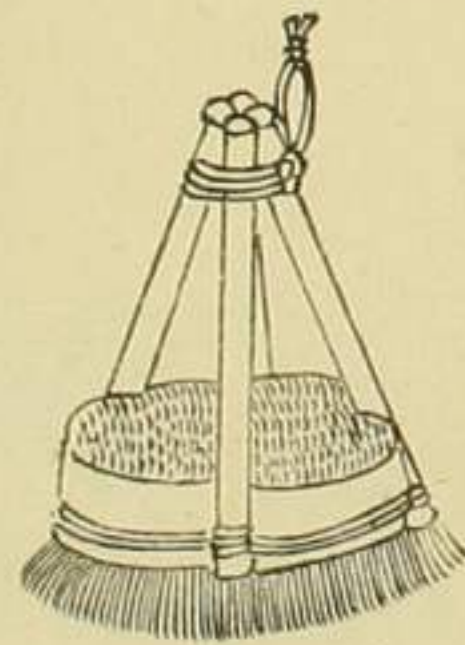
澁紙樣

寸法同上



刷毛

製法適宜



摺字樣

用ル方ハ獄衣ニ之ヲ壓擬シ刷毛ニ墨汁

大豆汁ヲ以テ握リ

墨ヲ溶解
セシモノ

ヲ含マセ文字脫銳ノ處ヲ渲染ス

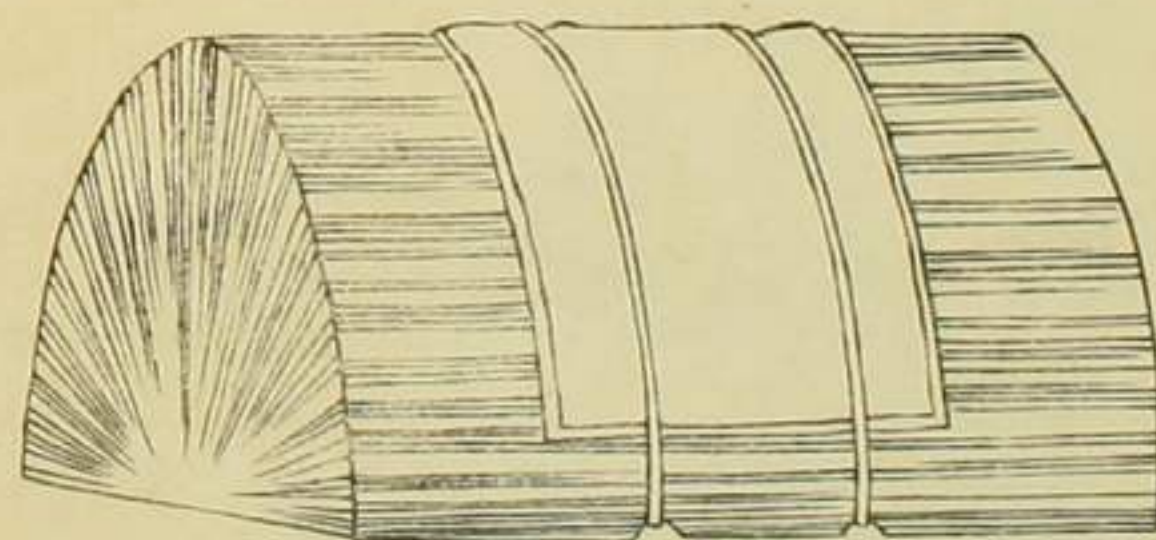
スカーガリ

號二十第

枕圖

曲尺二分五釐ヲ以テ一寸ト爲ス

枕ハ杉ノ半圓木ヲ用フ中背ニ粗布ヲ覆ヒ糸ヲ纏ヒ裏面ニテ交結ス

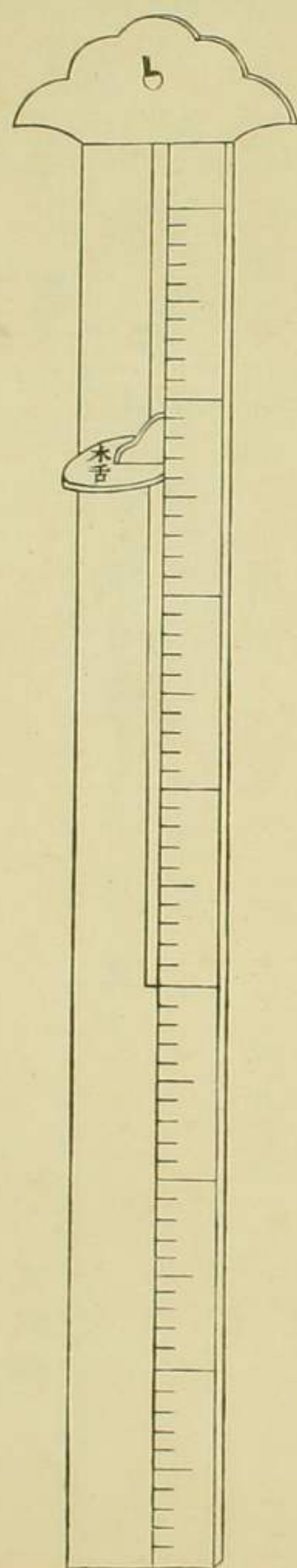


號三十第

尺度圖

曲尺八分ヲ以テ一尺ト爲ス

人ヲ量ル尺度ハ木板ヲ以テ之ヲ作り傍ニ尺寸ヲ彫刻シ獄署ノ柱楹ニ之ヲ懸ケ罪囚ヲ直立セシメ登降スル木舌ヲ頭上ニ戴セ以テ現在ノ尺寸ヲ量ル



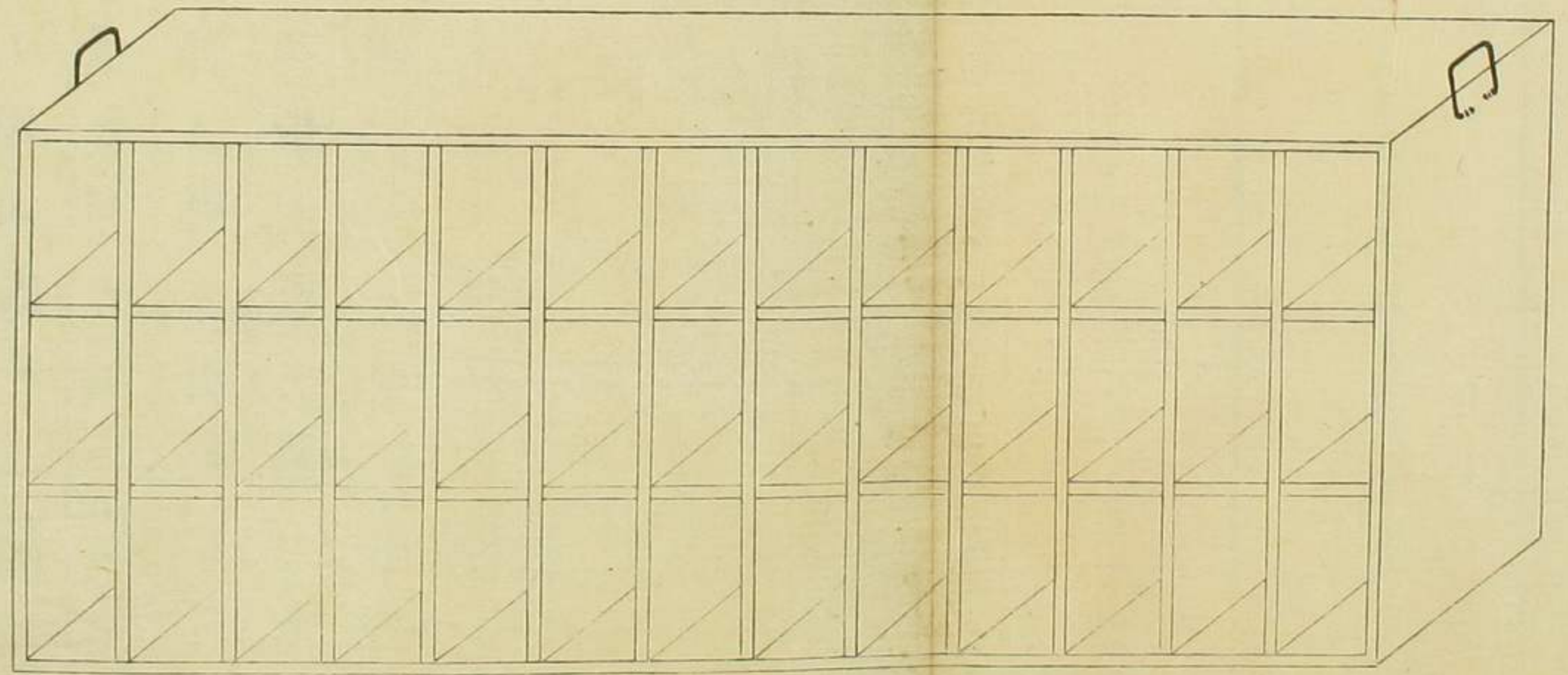
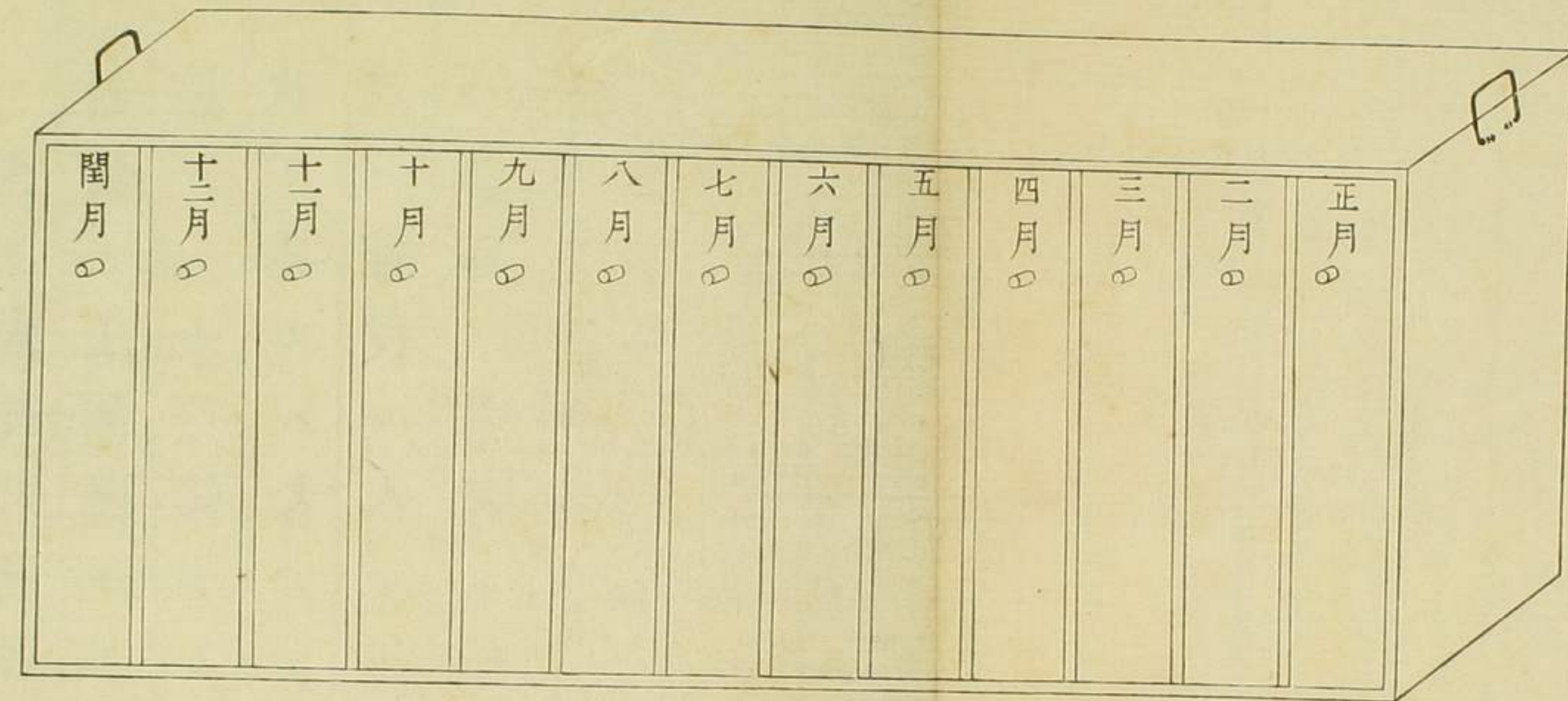
第五十號

欄中十三ニ區
畫トアル其三
ヲニ作リ及
ヒ箱圖ノ正月
ハ一月ニ改メ
閏月ハ別ル

早見箱圖

曲尺一寸ヲ以テ
一尺ト爲ス

早見箱ハ圖ノ如ク十三ニ區畫シ又一區ヲ三ト爲シ一月間ヲ
上中下旬ニ分チ収メタル證書ノ搜索ニ便ナラシム



第六十號

第一監獄役數表釋例

此表ハ毎日各部ノ懲役人若干總數若干
内チ内役外役若干ヲ知ル爲メニ設ク

○無數ノ工藝固ヨリ歷舉ス可ラス今各役ヲ
分チ二十三部トス各部ノ外ニ習熟セル工
藝ヲ具スル者アラハ其類ノ近キ部ニ入レ
或ハ雜役ニ入ル別ニ掲ケサル可ラサル者
ハ各部ノ中其工人ナキ部ヲ紙貼シ新ニ其
名目ヲ立ツ可シ

○一六ノ日ハ休役ス故ニ其日ヲ除ク
役數ヲ表ニ上スノ記式譬ヘハ初五日ト見
テ竹工合テ八人アレハ五日ノ經線ト竹工

ノ緯線ト相合フ界内ヘハト記ス漆工合テ
十八トスレハ上ノ如ク經緯相合フ界内ヘ

一〇ト記ス各部記シ終リ其總數ヲ日計ニ記
ス然ル後當日監内ニ役スル者ノ總數ヲ内
役ノ部ニ記ス監外ニ役スル者ノ總數ヲ外
役ノ部ニ入ル滿一月ノ後日計ヲ相加シ其
總數ヲ月計ニ記ス月計ノ記式ハ常ノ如ク
幾千幾百幾十幾人ト書ス可シ

○總囚ノ人數ヲ知ル丁食糧ニ必要トス此表
ニ就キ日計ノ數ニ未決監病監ノ人數ヲ加
ヘ一日ノ全數ヲ知ル之ヲ一月ニ通シ要ニ
休暇六日ヲ補入スレハ一月ノ食費モ亦推

算ス可シ

第二監獄出金表釋例

此表ハ監獄ノ出金ヲ記ス日計月計第一表ノ例ノ如シ

官吏給俸

獄司以下守卒以上ヲ官吏ト爲ス

雇夫給金

授業師獄丁下男ヲ雇夫トス

諸品新製

新ニ造作セサル可ラサル物品及ヒ破損シテ修理ス可ラサルノ器具改製等ノ價直ヲ指ス
諸品修繕

二

監内ノ屋宇墻壁溝澮等ヨリ諸器械ノ修繕ヲ指ス

罪囚轉徙

罪人他ノ管内ヘ轉徙スル諸入費ヲ指ス

各種行刑

死罪以下行刑ノ入費ヲ指ス

日需物品

官舎ヲ始メ各獄用ユル所ノ筆硯紙墨薪炭油等ヲ指ス

雇錢

工藝ナキノ罪囚第一等ニ進ミ雜役内役スル者毎日ノ雇錢ヲ記ス疾病アリ服役スル能ハ

サル者ハ之ヲ除ク

但一等ノ罪囚ハ概シテ之ヲ外役セシメス
若シ外役セシメハ其雇錢ハ別ニ之ヲ領
置シ表ニ記セス

食糧

米麥茶鹽魚菜等ヲ指ス
米麥ノ類總シテ時價ニ積リ算ス

諸藥

病囚及ヒ寫眞用ユル所ノ藥品ヲ指ス
右ノ外雜費アレハ各其類ノ近キ者ニ算入
ス病囚望ム所ノ食物飲料等ハ之ヲ藥餌ト
看做シ諸藥ノ部ニ入ル、ノ類ナリ

○區界ノ横方直方ニ依リ記式ニ横書直書ノ

別アリ此表ノ如キハ宜シク直書ス可シ譬
ヘハ官吏給俸ヲ合セ三百五十圓トスレハ
ト記ス諸品新製ヲ四十圓五十五錢トス
レハト記スルノ類ナリ但シ一圓ヨリ九
圓ニ至ル圓ノ單位トス一錢ヨリ九錢ニ至
ル錢ノ單位トス釐以下ヲ奇零トス記數ノ
後毎單位ニ句讀ス可シ譬ヘハ百圓六錢七
ハ如ク記ス横直皆同シ

但米ハ合ニ留リ錢ハ文ニ留ル勺ト分ト
ハ四捨五入ノ法ニ從テ可シ入金算モ
亦同シ

第三監獄入金表釋例

此表ハ監獄ノ入金ヲ記ス日計月計第一
表ノ例ノ如シ

○各工製造スル所ノ器具牧畜スル所ノ鳥獸
耕作スル所ノ菜穀等ヲ賣却スレハ其價直
ヲ記ス

但物品ノ數及ヒ作者ノ姓名等ハ之ヲ別
簿ニ記シ置可シ

○第二等以下外役ノ雇錢ハ之ヲ其雇ヒシ者
ヨリ受取り其總數ヲ記ス

○第一等役囚製造スル物品ノ價金ハ別ニ之
ヲ領置シ表ニ記セス

○製造物品ノ内ニテ力ヲ用ユル少ニシテ代
價ノ善キ者アリ力ヲ勞スル多クシテ代價

ノ賤キ者アリ各囚ヲ誘ヒ善價ノ物品ヲ作
ラシムルヲ緊要トス

○一人ノ雇錢假リニ二十錢トス善工アリ一
日ニ直四十錢ノ物品ヲ作レハ一陪利アリ
トス此レ工藝ヲ勸督スル所以ナリ故ニ一
月若クハ一年ノ役夫若干ト入金若干トヲ
照シ工藝人ノ巧拙ヲ推ス可シ良工多クシ
テ且ノ勉勵スルハ最上ノ監獄タリ

第四監獄歲計表釋例

此表ハ月計ヲ積ミ歲計ヲ知り更ニ出入
比較ヲ觀ル所以ナリ

○第一表ノ月計ヲ各月ノ下ニ記シ相加シテ
役數總計ニ記ス第二第三表皆然リ

○一歲出入ノ數ヲ比較シ多數ヨリ少數ヲ減
シ殘數ヲ有餘不足兩部ノ一二記ス
出ツルハ八十ナレハ不足金トス
入ルルハ二十ナレハ不足金トス
出ツルハ八十ナレハ不足金トス
入ルルハ二十ナレハ不足金トス
餘金トス

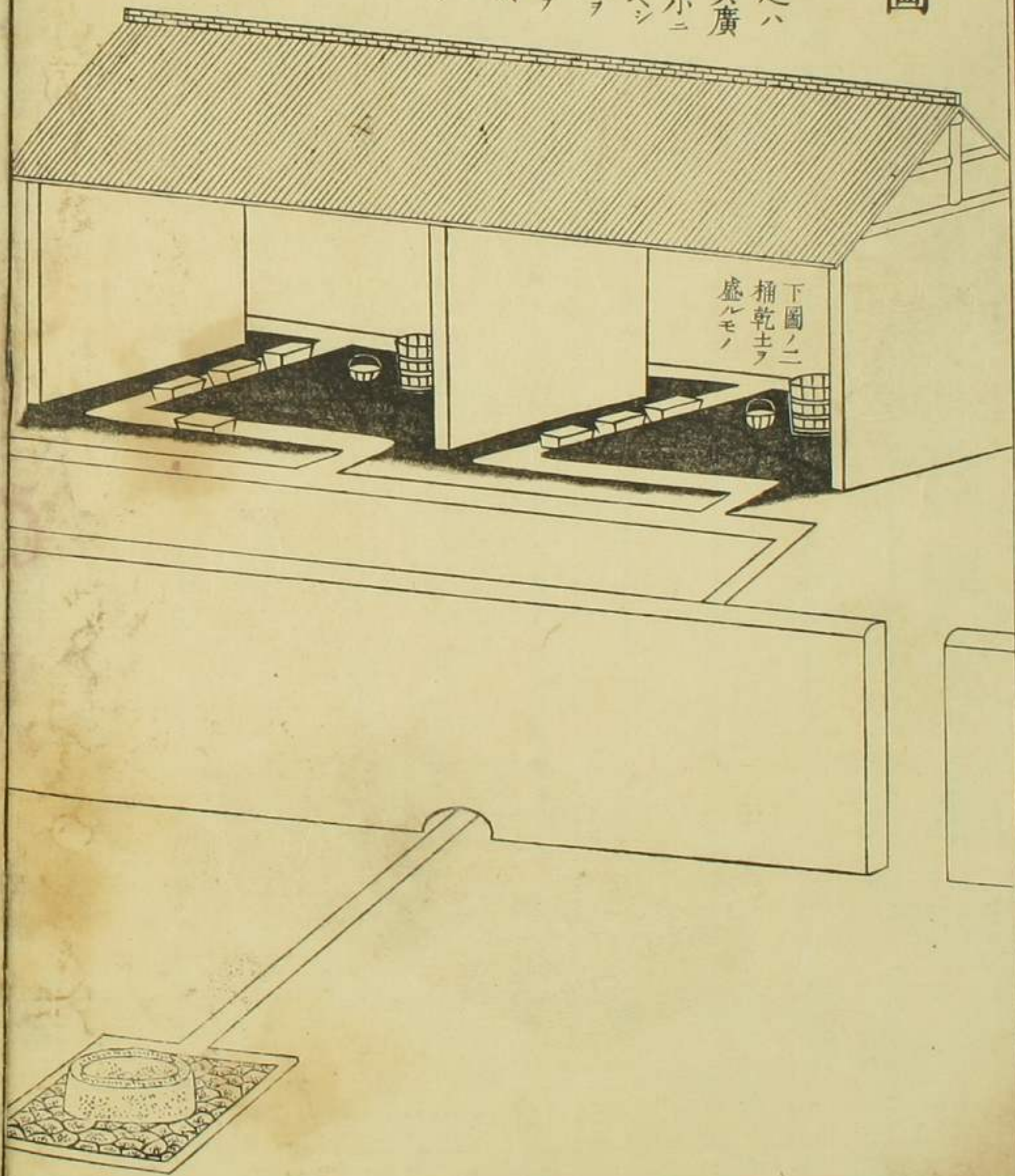
第四監獄歲計表

年號幾年干支十二月晦日 某府縣	出入比較		入總計	出總計	役數總計	閏某月	十二月	十一月	十月	九月	八月	七月	六月	五月	四月	三月	二月	正月	懲役	出	入		
	有餘	不足																					

欄中閏月干支ヲ刪リ晦ハ盡ニ作ル

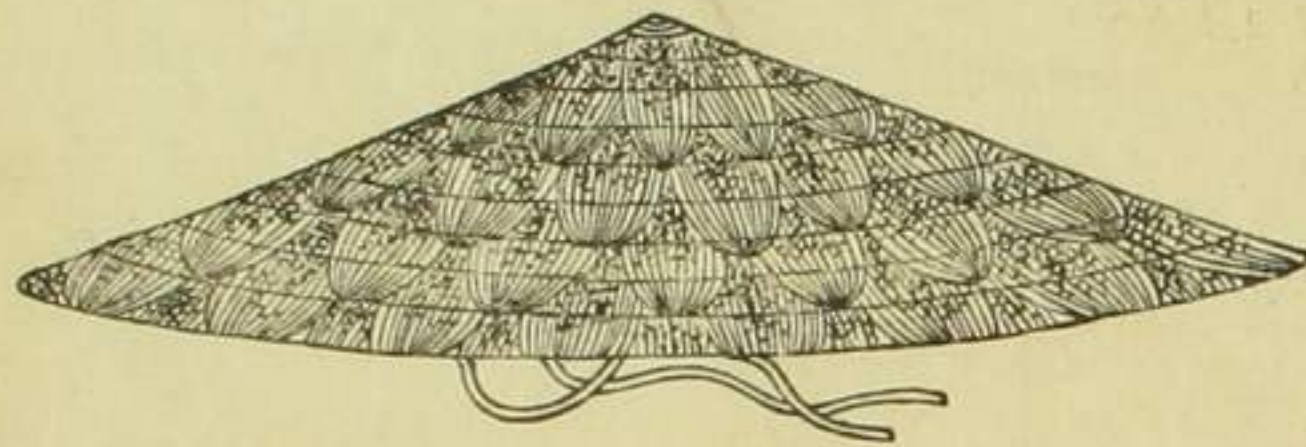
廁園圖

廁園ノ構造ハ
下圖ノ如シ其廣
狹ハ監獄ノ大小ニ
ヨリ適宜ニスヘシ
土床ハ三和土ヲ
埤埴ス溝渠ヲ
作ル法ハ石或
ハ煉化石ヲ用
ヒ三和土ヲ以
テ其縫隙ヲ
塗リ井水ヲ
流通シ水
渣ヲ滯メ
サルヲ要ス



籐笠并木履圖

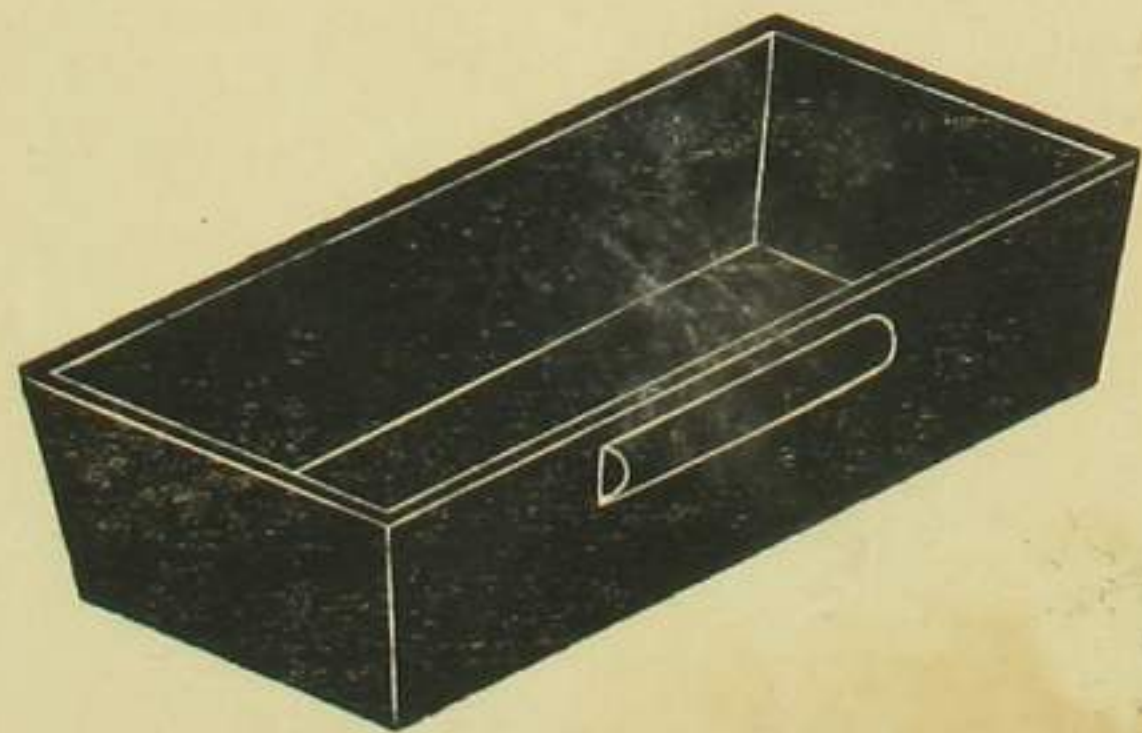
役場或ハ居房ヨリ兩日
廁園ニ往返スル爲メニス



籐笠木履ハ役徒ヲ
シテ之ヲ作ラシム

糞槽圖

曲尺ニ寸ヲ以テ
一尺ト爲ス



糞槽ハ廁園所ノ溝渠ヘ架シ
尿管終テ傍ニアル桶中ノ乾土
ヲ撒シ以テ惡臭ヲ防カシム

